

平成25年度

豊明市の教育

豊明市教育委員会



●市章

このマークは、豊明の「トヨ」の文字を圖案化し、両翼に輪舞する人型を取って市民の協力と飛躍を表したものです。

(昭和 41 年 10 月 1 日)



豊明市民憲章

1. 郷土を愛し、住みよい緑のまちをつくりましょう。
1. 勤労を尊び、健康で豊かなまちをつくりましょう。
1. 教養を高め、スポーツに親しみ、明るいまちをつくりましょう。
1. きまりを守り、秩序ある平和なまちをつくりましょう。
1. 健全な若い力のそだつ、伸びゆくまちをつくりましょう。

昭和 52 年 10 月 15 日設定



●市の花（ひまわり）

太陽に向かって明るく力強く咲くひまわりを、市勢を象徴する花として、市制 1 周年記念に公募、決定しました。

(昭和 48 年 8 月 1 日)



●市の木（けやき）

市制施行を記念して、「明るく住みよい緑のまち」をテーマに市の木を公募し、決定しました。

(昭和 47 年 8 月 1 日)

豊明市の概要

豊明市は愛知県の中央よりやや西部に位置し、東は境川を隔てて刈谷市、西は名古屋市、南は大府市、北は東郷町に接している。市域は、東西 6.5km、南北 7km で面積は 23.18km²であり、市域の大部分は、名古屋市の都心から 10～15kmの圏内に含まれており交通は便利である。

地形は、北部二村山の海拔 72 mを最高に南部に向かって穏やかに傾斜し、平均標高は 15 mで、その丘陵地から平坦地にかけて市街地が形成されている。

本市の呼称である「豊明（とよあけ）」は、明治 22 年 10 月 1 日の町村制施行令によって沓掛新田、大沢村（前記 2 か村愛知郡）、栄村、東阿野村（前記 2 か村は従来知多郡、同年 9 月愛知郡に編入）が 1 村体制をとった時の新名称である。

やがて、明治 39 年 5 月愛知郡沓掛村と合併し、現在の市域である愛知郡豊明村となってからは、社会経済の進展とともに徐々に人口が増加して、昭和 32 年 1 月 1 日に町制を施行した。

その後、昭和 47 年 8 月 1 日に市制を施行し、現在では人口も約 6 万 8 千人と増加し、名古屋大都市圏の近郊住宅都市として都市化も進み、「人・自然・文化 ほほえむ 安心都市」を目指して躍進している。

市 制 施 行	昭和 47 年 8 月 1 日
面 積	23.18 km ²
人 口	68,434 人（平成 25 年 4 月 1 日現在）
	男 34,619 人
	女 33,815 人
世 帯 数	27,823 世帯

目 次

<p>豊明市民憲章</p> <p>豊明市の概要</p> <p>教育委員会…………… 1</p> <p style="padding-left: 20px;">1 教育委員会の基本方針</p> <p style="padding-left: 20px;">2 教育委員会委員</p> <p style="padding-left: 20px;">3 教育委員会事務機構</p> <p style="padding-left: 20px;">4 教育委員会の事務分掌</p> <p style="padding-left: 20px;">5 教育財政</p> <p>学校教育…………… 8</p> <p style="padding-left: 20px;">1 学校教育の基本方針</p> <p style="padding-left: 20px;">2 現職研修</p> <p style="padding-left: 20px;">3 特色ある学校づくり事業</p> <p style="padding-left: 20px;">4 特別支援教育</p> <p style="padding-left: 20px;">5 不登校対策事業</p> <p style="padding-left: 20px;">6 野外活動事業</p> <p style="padding-left: 20px;">7 中学生海外派遣事業</p> <p style="padding-left: 20px;">8 A L T</p> <p style="padding-left: 20px;">9 情報教育</p> <p style="padding-left: 20px;">10 就学・私学助成制度</p> <p style="padding-left: 20px;">11 学校別・学年別学級数及び児童・生徒数</p> <p style="padding-left: 20px;">12 学校施設</p> <p>学校給食…………… 3 1</p> <p style="padding-left: 20px;">1 学校給食の基本方針</p> <p style="padding-left: 20px;">2 学校給食の事業計画</p> <p style="padding-left: 20px;">3 学校給食の栄養</p> <p style="padding-left: 20px;">4 学校給食の衛生管理</p> <p style="padding-left: 20px;">5 学校給食費の内訳</p> <p style="padding-left: 20px;">6 調理場の施設概要</p> <p>生涯学習…………… 3 6</p> <p style="padding-left: 20px;">1 生涯学習の基本方針</p> <p style="padding-left: 20px;">2 平成25年度生涯学習の事業計画</p> <p style="padding-left: 20px;">3 平成24年度生涯学習の事業実績</p>	<p>文化会館…………… 4 6</p> <p style="padding-left: 20px;">1 文化会館の基本方針</p> <p style="padding-left: 20px;">2 施設の概要</p> <p style="padding-left: 20px;">3 文化振興事業</p> <p style="padding-left: 20px;">4 平成24年度文化会館事業実績</p> <p>社会体育…………… 5 6</p> <p style="padding-left: 20px;">1 社会体育の基本方針</p> <p style="padding-left: 20px;">2 平成25年度生涯学習課スポーツ係事業計画</p> <p style="padding-left: 20px;">3 スポーツ指導員</p> <p style="padding-left: 20px;">4 スポーツ施設利用団体の登録</p> <p style="padding-left: 20px;">5 市民体育大会</p> <p style="padding-left: 20px;">6 スポーツ教室</p> <p style="padding-left: 20px;">7 スポーツ推進委員会関連事業</p> <p style="padding-left: 20px;">8 学校スポーツ開放</p> <p style="padding-left: 20px;">9 体育施設工事</p> <p style="padding-left: 20px;">10 各種事業</p> <p style="padding-left: 20px;">11 その他（社会体育関係諸団体）</p> <p style="padding-left: 20px;">12 社会体育施設一覧</p> <p style="padding-left: 20px;">13 平成24年度体育施設利用状況</p> <p>図書館…………… 6 8</p> <p style="padding-left: 20px;">1 図書館の基本方針</p> <p style="padding-left: 20px;">2 平成25年度図書館事業計画</p> <p style="padding-left: 20px;">3 年間事業</p> <p style="padding-left: 20px;">4 開館時間の延長</p> <p style="padding-left: 20px;">5 催事</p> <p style="padding-left: 20px;">6 図書館の施設利用</p> <p style="padding-left: 20px;">7 平成24年度利用状況のまとめ</p> <p style="padding-left: 20px;">8 図書館活動指標</p>
--	--

平成25年度豊明市教育委員会基本方針

豊明市市民憲章（昭和52年10月15日制定）
『緑のまち 豊かなまち 明るいまち 平和なまち 伸びゆくまち』

第4次豊明市総合計画（平成18年度から平成27年度までの10年間）
基本理念 『協働で創るしあわせ社会』
目指す都市像 『人・自然・文化ほほえむ安心都市』

学校教育 (学校教育課)

<学校教育の理念>

—命を尊び 人を愛し 心豊かな たくましい
人材の育成—

【学校教育の基本方針】

- ① 道徳性・社会性の向上
- ② 確かな学力の育成
- ③ 児童生徒の心身の調和的発達
- ④ キャリア教育の充実
- ⑤ 教育環境の整備・充実

【学校給食の基本方針】

- ① 安全・安心でおいしく栄養のバランスを考慮した献立作成
- ② 食に関する指導
- ③ 学校・家庭・地域との連携（食育の推進）

生涯学習 (生涯学習課・図書館)

<生涯学習の理念>

—市民と行政のパートナーシップで推進する生涯学習—

【生涯学習の基本方針】

- ① 学習活動の促進
- ② 地域の教育力の向上
- ③ 家庭の教育力の向上
- ④ 文化財に対する意識高揚

【文化振興の基本方針】

- ① 高度な音楽や芸術に触れる機会の創出
- ② 市民主体の文化活動の推進
- ③ 文化団体等の活動の支援
- ④ 施設環境の整備

【社会体育の基本方針】

- ① スポーツに親しむ機会の創出と普及
- ② 総合型地域スポーツクラブに向けての検討
- ③ 安心・安全なスポーツ施設環境の整備
- ④ 豊明市スポーツ推進計画に基づく進行管理
- ⑤ 社会体育機関・団体によるスポーツ活動の推進

【図書館の基本方針】

- ① きめ細かなサービスの提供
- ② 読書・学習・情報のセンター的機能の充実
- ③ 市民に幅広く新しい情報発信ができるシステムの構築

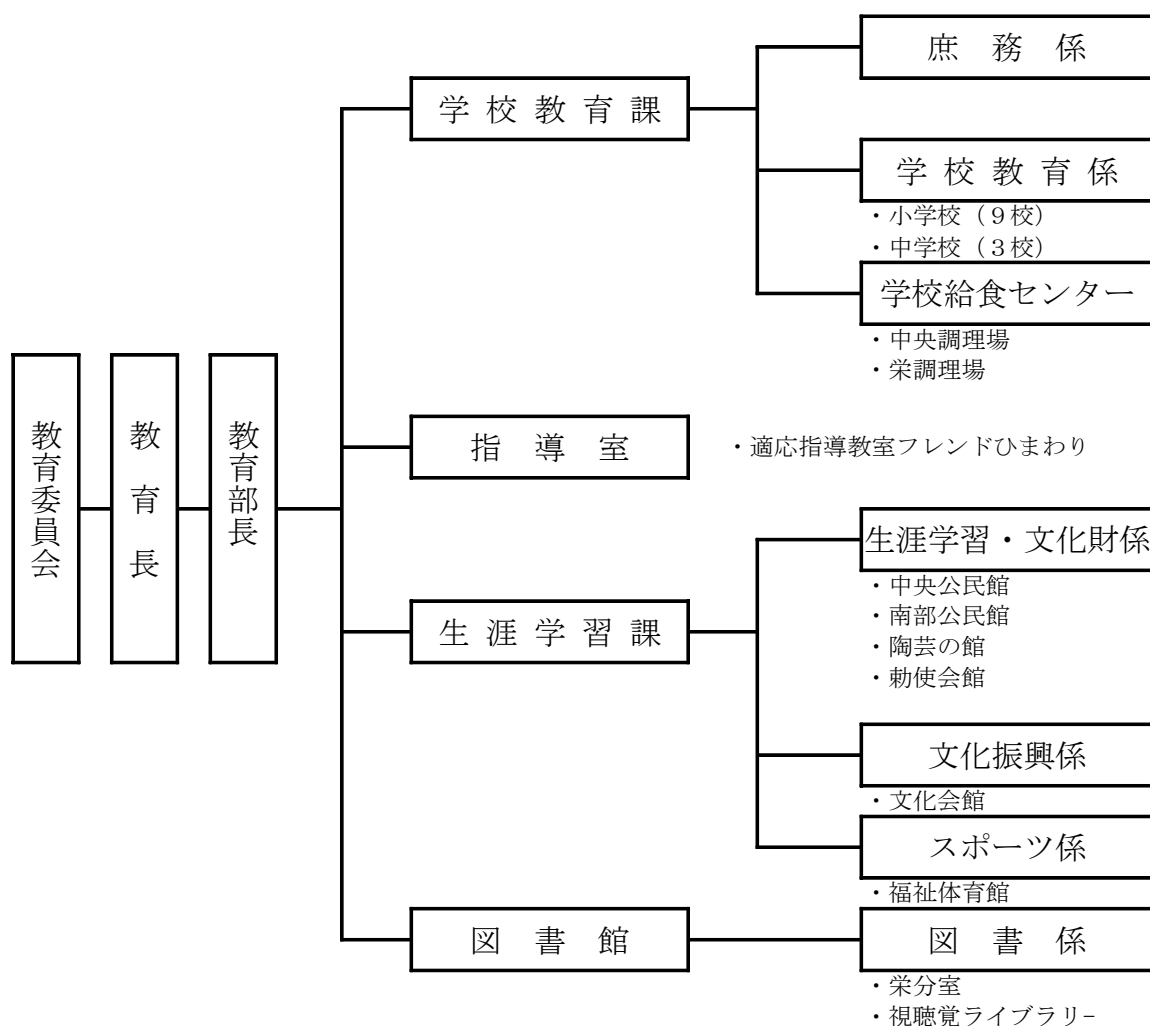
2 教育委員会委員

平成25年8月1日現在

役職名	氏名	任期
委員長	山下徳治	平成20年8月1日就任 平成28年7月31日まで(2期目)
委員長職務代理者	堀井典子	平成18年10月1日就任 平成26年9月30日まで(2期目)
委員	青山佳代	平成23年10月1日就任 平成27年9月30日まで(1期目)
委員	兼子幸夫	平成24年10月1日就任 平成28年9月30日まで(1期目)
教育長	市野光信	平成24年10月1日就任 平成28年7月31日まで(1期目)

3 教育委員会事務機構

平成25年4月1日現在



4 教育委員会の事務分掌

学校教育課

庶務係

- 1 教育委員会の会議及び教育委員会の総務に関すること。
- 2 教育委員会規則の制定及び改廃に関すること。
- 3 儀式及び賞罰に関すること。
- 4 教育に係る調査、統計、所掌事務に係る広報及び教育行政に関する相談に関すること。
- 5 公印の管理に関すること。
- 6 教育委員会及び学校の県費教職員以外の教職員並びにその他教育機関の職員の任免その他人事に関すること。
- 7 学校の設置、廃止及び変更に関すること。
- 8 学校の用に供する財産の管理に関すること。
- 9 校舎その他の学校施設及び教具その他の設備の整備並びに維持管理に関すること。
- 10 通学路に関すること。
- 11 学校の情報管理及び推進に関すること。
- 12 学校プール開放事業に関すること。
- 13 予算の編成及び経理に関すること。
- 14 都道府県教育委員会その他の教育委員会との連絡調整に関すること。
- 15 他の係の所管に属しないこと。

学校教育係

- 1 学齢児童及び学齢生徒の就学並びに児童及び生徒の入学、転学及び退学に関すること。
- 2 通学区域に関すること。
- 3 教科書その他の教材の取扱いに関すること。
- 4 要保護・準要保護者の児童及び生徒に係る援助に関すること。
- 5 学校の教職員、児童及び生徒の保健、安全に関すること。
- 6 学校医、学校歯科医及び学校薬剤師に関すること。
- 7 学校の環境衛生に関すること。
- 8 私立幼稚園に対する補助事業に関すること。
- 9 私立高等学校等の授業料に係る補助事業に関すること。
- 10 その他学校教育に関すること。

学校給食センター

- 1 学校給食施設の設置、廃止及び変更に関すること。
- 2 学校給食施設の用に供する財産の管理に関すること。
- 3 学校給食施設及び設備の整備並びに維持管理に関すること。
- 4 学校給食の運営に関すること。
- 5 学校給食物資の管理に関すること。

- 6 学校給食の調理及び栄養に関すること。
- 7 学校給食費に関すること。
- 8 学校給食センター運営委員会に関すること。
- 9 その他学校給食に関すること。

指 導 室

- 1 学校の組織編成、教育課程、学習指導、生徒指導及び職業指導に関すること。
- 2 県費負担教職員の任免、懲戒及びその他の進退の内申に関すること。
- 3 県費負担教職員のサービスの監督及び勤務成績の評定に関すること。
- 4 学校教職員の研修に関すること。
- 5 教育職員の免許事務に関すること。
- 6 適応指導教室事業に関すること。
- 7 その他学校教育全般の指導に関すること。

生涯学習課

生涯学習・文化財係

- 1 公民館その他社会教育施設（文化会館、図書館、福祉体育館を除く以下「社会教育施設」という。）の設置、廃止及び変更に関すること。
- 2 公民館及び社会教育施設の整備並びに維持管理に関すること。
- 3 公民館及び社会教育施設の利用許可並びに財産管理に関すること。
- 4 公民館及び社会教育施設の事業の企画運営に関すること。
- 5 社会教育委員等に関すること。
- 6 生涯学習の推進に関すること。
- 7 社会教育関係団体の育成指導に関すること。
- 8 青少年問題に関すること。
- 9 家庭教育の推進に関すること。
- 10 文化系ジュニアクラブに関すること。
- 11 文化財保護委員会に関すること
- 12 文化財の保護に関すること。
- 13 文化財の調査及び保存に関すること。
- 14 市史編さんに関すること。
- 15 課の庶務その他生涯学習及び文化財保護に関すること。

文化振興係

- 1 文化会館の設置、廃止及び変更に関すること。
- 2 文化会館の整備及び維持管理に関すること。
- 3 文化会館の利用許可及び財産管理に関すること。
- 4 文化振興に関すること。
- 5 文化団体の指導育成に関すること。

6 文化会館の庶務その他会館事業に関する事。

スポーツ係

- 1 福祉体育館及び体育施設の設置、廃止及び変更に関する事。
- 2 福祉体育館及び体育施設の整備及び維持管理に関する事。
- 3 福祉体育館及び体育施設の利用許可及び財産管理に関する事。
- 4 学校体育施設のスポーツ開放に関する事。
- 5 社会体育の振興に関する事。
- 6 スポーツ推進委員に関する事。
- 7 体育関係団体の指導育成に関する事。
- 8 体育事業の企画運営に関する事。
- 9 レクリエーションスポーツに関する事。
- 10 福祉体育館の庶務その他体育に関する事。

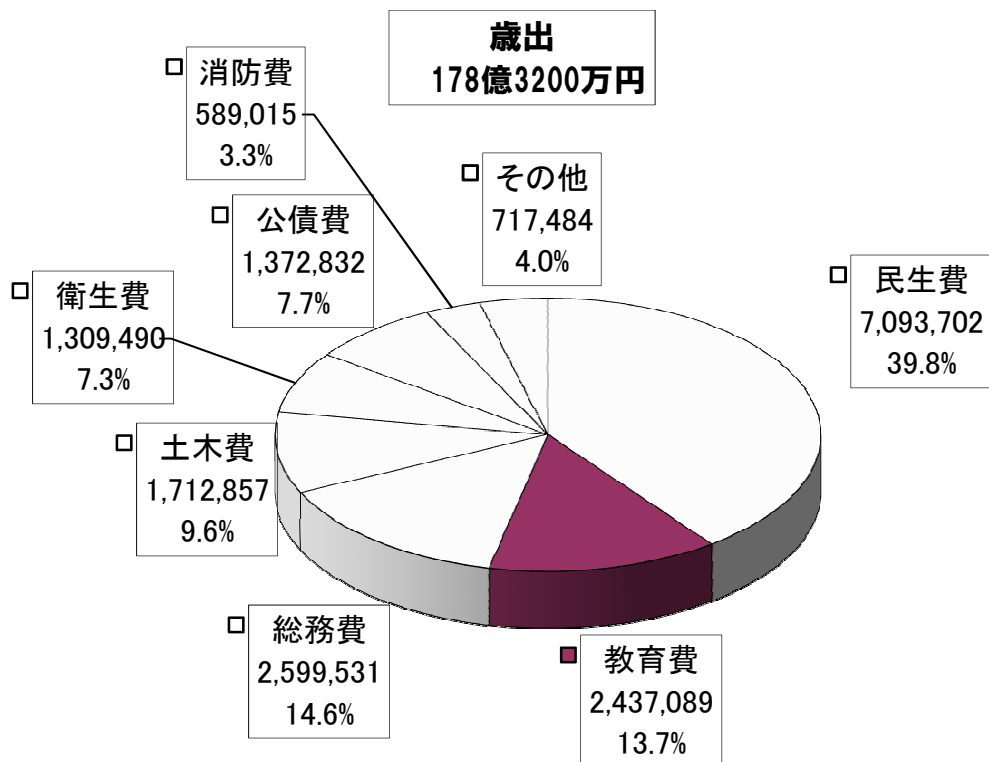
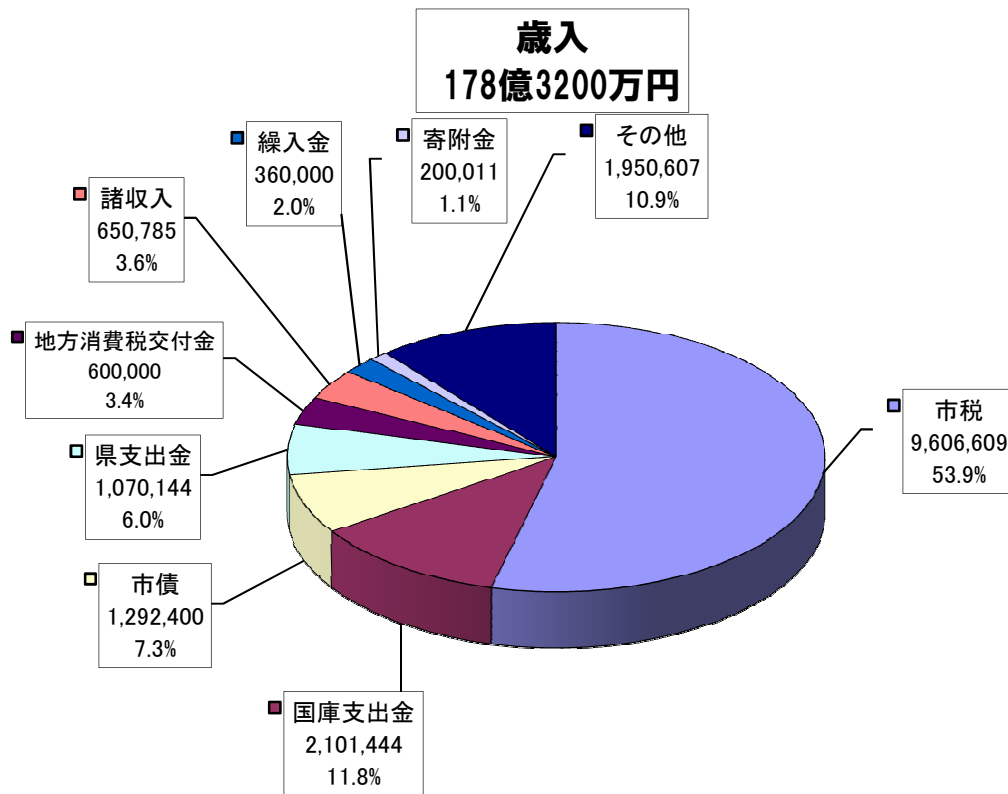
図書館

図書係

- 1 図書館の設置、廃止及び変更に関する事。
- 2 図書館の整備、維持管理及び財産管理に関する事。
- 3 図書館資料（図書、逐次刊行物、視聴覚資料等）の収集、整理、保管及び提供に関する事。
- 4 視聴覚教育に関する事。
- 5 図書館事業に係る研究会、講演会、展示会及びその他読書の奨励に関する事。
- 6 図書館協議会に関する事。
- 7 公民館図書室その他の図書館との連携に関する事。
- 8 図書館の庶務その他図書に関する事。

5 教育財政

平成25年度一般会計歳入歳出当初予算



一般会計と教育費の推移

年 度	21	22	23	24	25
一 般 会 計	16,982,000	17,720,000	18,120,000	17,430,000	17,832,000
教 育 費	2,761,714	2,632,293	2,630,528	2,017,473	2,437,089

平成25年度 教育費予算

(単位：千円)

項	目	本年度	前年度	比較
1 教育総務費	1. 教育委員会費	2,829	2,578	251
	2. 事務局費	83,436	126,884	43,448
	3. 教育振興費	267,291	259,760	7,531
	小計	353,556	389,222	35,666
2 小学校費	1. 学校管理費	255,088	264,948	9,860
	2. 教育振興費	62,051	62,400	349
	3. 学校建設費	16,175	9,022	7,153
	小計	333,314	336,370	3,056
3 中学校費	1. 学校管理費	137,523	141,526	4,003
	2. 教育振興費	47,615	45,004	2,611
	小計	185,138	186,530	1,392
4 社会教育費	1. 社会教育総務費	54,275	54,737	462
	2. 公民館費	19,403	16,670	2,733
	3. 図書館費	118,251	99,309	18,942
	4. 文化財保護費	10,534	10,273	261
	5. 市史編さん費	2,837	2,871	34
	6. 文化広場費	13,049	11,231	1,818
	7. 文化会館費	162,069	162,929	860
	8. 青少年対策費	32,480	23,776	8,704
	9. 陶芸の館費	2,879	2,912	33
	小計	415,777	384,708	31,069
5 保健体育費	1. 保健体育総務費	64,797	70,930	6,133
	2. 体育施設費	546,704	80,445	466,259
	3. 学校給食費	537,803	569,268	31,465
	小計	1,149,304	720,643	428,661
	合計	2,437,089	2,017,473	419,616

学 校 教 育

1 学校教育の基本方針

「豊明市市民憲章」「第4次総合計画」さらに「学習指導要領」の趣旨を踏まえて、豊明市の教育理念を次のとおり定める。

命を尊び 人を愛し 心豊かな たくましい 人材の育成

上記の教育理念に基づき、児童生徒の個性を伸ばし、知、徳、体の調和のとれた自立した人間を育成すること、自分を大切にする心、他を思いやる心、自らを律する心、自然・文化を大切に
する心をはぐくみ、社会の形成者としてその発展に参画する態度を養うことを学校教育の大きな
目標とする。

この目標を実現するための学校づくりに向け、教職員、教育課程、学校経営の質的向上を重視し、次の基本方針に基づき、人的・物的環境の整備・充実を図る。

【基本方針】

1. 道徳性・社会性の向上
2. 確かな学力の育成
3. 児童生徒の心身の調和的発達
4. キャリア教育の充実
5. 教育環境の整備・充実

【主な事業】

- 1-①子どもたちが豊かな人間関係を築いていけるよう、小学校中高学年及び中学生を対象に
Q-U（楽しい学校生活を送るためのアンケート）を実施し、いじめや不登校等の未然
防止、あたたかな人間関係づくりに役立てる。
②防犯、交通安全、防災等の安全教育について、啓発資料等を活用して正しい知識を習得
させ、自ら安全を守る意識を醸成させる等、実践的な取組を進める。
- 2-①少人数授業等による個に応じたきめ細かな授業を一層充実するために教員補助、普通学
級・特別支援学級の担任を補助しきめ細やかな教育・支援を行う
ために特別支援教育支援員を各校に配置するとともに、特別支援教育コーディネーター
をはじめとして教職員の研修を積極的に進める。
②教師力・授業力等の向上、言語活動の充実をめざし、各校での現職研修の充実、教育委
員会による研修事業や訪問指導の充実、学校教育指導員の活用を図る。
③外国人児童生徒への日本語指導、教材開発、学習支援体制の充実のため、ポルトガル語

等通訳者の配置、大学との連携による学生派遣事業を行う。また、日本語初期指導が必要な児童生徒に対して、プレクラス・プレスクールを開設し、学校生活への早期適応を図る。

3-①専門医の設置、スクールカウンセラー、心の教室相談員、適応指導教室指導員、ホームフレンドの配置等により教育相談活動の充実を図る。

②技術・家庭科、特別活動や学校給食の時間等に食に関する正しい知識と望ましい食習慣を身につけさせるとともに、栄養教諭等との連携を通して食に関する指導の充実を努める。

4-①児童生徒の発達段階に応じ、系統的なキャリア教育を計画的・組織的に推進するため、家庭・地域・関係機関との連携、学校間連携を推進する。

②各小中学校に専門家を派遣し、より高い水準の技能や記録にふれさせ、児童生徒の意欲を喚起し、個性の伸長を図る。

5-①児童生徒の安心・安全な教育環境を整備するため「非構造部材の耐震化計画」に基づき、計画的に校舎・屋内運動場の非構造部材の耐震化を推進する。また、小中学校のエレベータ改修や多目的トイレの改修工事を行い、教育環境の改善を図る。

②経済的理由により就学が困難と認められる児童生徒の保護者に対して、学用品、給食費、クラブ活動費等を扶助し、さらに私立高等学校等に通学する学生の保護者の経済的負担を軽減して教育の支援充実を図る。

【主要事業予算額】

(歳出)

名 称	内 容	金額(千円)
いじめ・不登校対策事業 (新規事業)	小学校中高学年及び中学生を対象に「QUアンケート」を実施して、いじめや不登校の防止、あたたかな人間関係づくりに役立てる。	2,945
小中学校英語指導業務 (継続事業)	A L Tを活用しての国際理解教育を推進し、小中学校の英語指導助手として外国人講師4名委託・直接雇用1名計5名により配置する。	(委託) 13,925 (直営) 2,217
教員補助配置 (継続事業)	基礎的・基本的な知識・技能の定着を図るための少人数指導・習熟度別指導等、個に応じたきめ細やかな指導の補助を行うために、市内全校に各1～3名の補助教員を引き続き配置する。	37,715

特別支援教育支援員配置 (継続事業)	小中学校に在籍する発達障がいを含む支援を必要とする児童生徒の学校生活や学習活動を支援するために、市内全校に各1～5名の支援員を配置する。	47,107
定住外国人日本語教育 推進員配置 (継続事業)	日本語の理解力が十分でないために学校生活に支障をきたしている外国籍の児童生徒に対して日本語教育推進員を配置し教育の支援充実を図る。	11,329
小中学校要保護・準要保護 就学援助 (継続事業)	経済的理由により就学が困難と認められる児童生徒及び特別支援学級就学児童生徒に対して、学用品費、給食費、クラブ活動費等の補助を行い、義務教育の円滑な実施を図る。	(小学校) 19,597 (中学校) 25,192
私立高等学校等授業料補助 (継続事業)	私立高等学校、専修学校等に在籍する生徒の授業料負担者の経済負担軽減を支援する。	12,550
非構造部材耐震改修工事設計 (継続事業)	沓掛中の屋内運動場及び豊明中の校舎外壁の改修工事設計を行い非構造部材の耐震化の促進を図る。	8,600
小中学校エレベーター改修工事 (平成24年度繰越事業)	沓掛小の配膳用エレベーターに戸開走行保護装置の設置及び耐震補強工事を行う。	18,000
小中学校多目的トイレ改修工事 (平成24年度繰越事業)	沓掛小の校舎トイレ1箇所が多目的トイレを整備し、教育環境の改善を図る。	9,500
定住外国人日本語教育プレ クラス開設事業 (新規事業)	入学、転入した日本語初期指導が必要な児童生徒に対して専用教室で集中的に指導を行い、学校生活への早期適応を図る。	2,658

2 現職教育

平成20年度3月に学校指導要領が改定され、学校教育では、個性を発揮し、主体的、創造的に行動し、他と協調しながらたくましく生きようとする「生きる力」の育成が強く求められている。この基本方針を具現化し、計画、実践していくのは学校という組織であり、教師である。これまでの実践を検証し、一層の工夫改善を加えることができる資質の向上を目指した研修としたい。

(1) 各種研修会

ア 初任者研修会

- ・授業研究
- ・福祉体験的研修
- ・生徒指導研修会
- ・不登校事例研究会

イ 少経験者研修会（2・3年次）

- ・授業研究（道徳授業実践）

ウ 20年経験者研修

- ・民間企業研修

エ その他の研修会

- ・校長、教頭、教務主任、校務主任、保健主事、養護教諭、特別支援教育担当教諭研修、特別支援教育コーディネーター研修、特別支援教育支援員研修、事務職員の各研修会、小学校外国語活動研修会、授業力向上研修、マナー講座研修

(2) 教育研究事業

ア 教育研究員の委嘱（年間6名程度を2年間委嘱）

- ・教育研究課題の継続研究

イ 教育論文の募集と審査、表彰

- ・教育研究の発表

(3) 各校の現職教育計画

各校が、それぞれの教育課題に即して研究テーマを設定し、研修計画に基づいて全職員で研修を進め、年度末に成果をまとめる。

その他の研修

- ・市臨時職員研修（個別授業研修）
- ・図書館臨時職員研修会

3 特色ある学校づくり事業

各校独自の創意・工夫を生かした教育活動を展開することにより、より個性のある心豊かな児童・生徒の育成を図る。

学校名	内 容
豊明小学校	(1) 授業規律の確立と学習習慣の定着を進め、確かな学力の定着を図る (2) 人や物を大切にする授業や行事を通して、心豊かな児童を育成する (3) 専門家や地域の教育力を活用し、効果的な教育活動を推進する
栄小学校	高め合う教師 感動と笑顔あふれる児童 地域とともに歩む学校 (1) 教職員の協力体制のもと、活力ある教育活動を展開する (2) 児童の目の輝きを大切にし、一人一人の個性の伸長を図る (3) 家庭や地域との連携を図り、学校の教育力と家庭や地域の教育力の融合を図る
中央小学校	(1) 全教育活動を通じた、心豊かで思いやりのある児童を育成する (2) 児童一人一人を大切にし、全ての児童が学ぶ楽しさを実感できる学校づくりを推進する (3) 家庭や地域との連携を密にするとともに、開かれた学校づくり、信頼される学校づくりを推進する
沓掛小学校	(1) 自尊感情を高め温かい人間関係を育む人権教育の推進 (2) 朝学習や夏季学習補充等基礎学力の定着を図る学習活動 (3) 地域の人と自然、学習園・花壇を生かした持続発展教育
双峰小学校	(1) 人とのふれあいを中心とした異学年グループによる児童主体の活動 (2) 生き生きと伝えあい、練りあい、高めあう子どもの育成 —子どもの考えを生かした話し合いの焦点化の工夫—
大宮小学校	(1) 大宮農園を中心とした飼育・栽培活動 (2) 地域連携事業を中心とした開かれた学校づくり (3) 大宮まつりを発表の場とする教科・総合的な学習活動
唐竹小学校	(1) 異学年グループ（なかよし班）による清掃活動や集会活動 (2) 言語活動の充実を通じた学び合う子どもの育成 (3) 家庭・地域との連携を生かした体験活動
三崎小学校	(1) 伝える力（「聞く力」「話す力」「コミュニケーション能力」）を高める活動 (2) 健康教育・食育・安全・環境教育等を通して、命を大切にする活動 (3) 地域の特色（学区内公共施設や三崎水辺公園など）を生かした教育活動 (4) 児童の意見を積極的に取り入れ、主体的に企画・運営する児童会活動
舘小学校	(1) 体の健康・歯の健康を守る歯みがき指導 (2) わんぱく班でのペア学級の活動 (3) 全校児童で育てる花の栽培活動
豊明中学校	心に響く教育活動の創造 —生徒の感性に訴え、心を揺り動かす豊かな体験活動の展開— (1) ベートーヴェン第九全校合唱 (2) 全校縦割り方式の体育大会
栄中学校	(1) 豊かな心を育み、感動を与える合唱活動 (2) 生徒主体の活力のある生徒会活動 (3) 自尊感情を高める人権教育
沓掛中学校	みんなでつくる学校行事 (1) 異年齢集団がつくる体育大会応援合戦 (2) 学級・学年が一つになってつくりあげる合唱 (3) 生徒が主体的に運営する体育的・文化的活動の推進

4 特別支援教育

豊明市の特別支援教育は、昭和43年に豊明小、沓掛小に特殊学級が設置されたことに始まり、現在では12校すべての学校に特別支援学級が配置されている。

豊明市就学指導委員会では、それぞれの児童にあった教育を実施するため、文部科学省及び県教育委員会の指導と地域社会の協力のもとに、関係者の英知を集めて本市特別支援教育の充実進展を図っている。

また、特別支援教育コーディネーター研修を開催したり、特別支援教育支援員を31名配置したりして、一人一人のニーズに合った支援ができるようにしている。

豊明市就学指導委員会

本市に在住する幼児及び児童・生徒で教育上特別な支援を要する者の判別並びにその教育措置について指導助言をしている。

特別支援学級

(平成25年5月1日現在)

学校名	設置年月日	学級数	教員数	1年	2年	3年	4年	5年	6年	合計
豊明小学校	S.43.4.1	3	3	0	0	2	1	2	1	6
栄小学校	S.48.4.1	2	2	1	2	0	1	0	0	4
中央小学校	H.15.4.1	3	3	2	0	3	0	3	2	10
沓掛小学校	S.43.4.1	2	2	0	2	0	2	1	1	6
双峰小学校	S.50.4.1	2	2	0	0	3	3	0	0	6
大宮小学校	H.18.4.1	1	1	0	2	0	1	0	0	3
唐竹小学校	H.10.4.1	2	2	0	0	0	4	1	0	5
三崎小学校	H.11.4.1	2	2	3	0	0	0	1	4	8
籠小学校	H.20.4.1	2	2	1	0	1	2	1	1	6
豊明中学校	S.44.4.1	2	2	2	3	4				9
栄中学校	S.51.4.1	1	1	2	3	0				5
沓掛中学校	S.57.4.1	2	2	3	2	1				6

5 不登校対策事業

不登校の児童・生徒に対応するため、各校より選出された委員で委員会を組織し、対応策を検討し、教育相談事業等を推進している。

ア 適応指導教室フレンドひまわり

学校生活に適應できない不登校の児童・生徒を対象にして特別に配慮した指導を行い、自立を促し学校への復帰を支援している。(24年度入室者8名)

イ 教育相談(24年度集計)

- ・電話相談……………37件

- ・訪問相談…………… 27件
- ・来室相談…………… 53件

6 野外活動事業

昭和50年に豊根村に開設した豊明市野外教育センターを活用し、小学校5年生に1泊2日、中学校2年生に2泊3日の自然体験活動を実施している。

7 中学生海外派遣事業

国際理解教育の一つとして、平成4年度に中学生の海外派遣事業がスタートし、オーストラリアの家庭にホームステイをしながら、異文化理解に努めている。国際理解に関心のある誰もがこの事業に応募でき、毎年生徒を派遣している。

8 ALT (Assistant Language Teacher)

ALT(言語指導助手)は、英語の授業の際、英語の教師の補助として、平成23年度から3名から4名に増員しALTを各中学校へ派遣し、英語教育や国際理解教育の推進に役立っている。そして、更に外国人教師1名を雇用し、英語指導の充実を図っている。

9 情報教育

豊明市立小中学校の全ての教育用パソコンがインターネットに接続され、多くの機会に活用されている。各学校が、総合的な学習の時間などは教育課程に位置付け、パソコンの有用性と利用上の留意点を併せて学習している。また、平成22年度より、各小中学校への教職員用パソコンの導入・情報化に伴うシステム管理・維持のため教職員のスキルアップや生徒へのパソコン支援を含めた事務の向上を図るため、「学校情報等サポート業務」として2名を配置した。

10 就学・私学助成制度

1. 要保護及び準要保護就学援助制度

この制度は、経済的理由によって就学困難な児童生徒について、学用品費等を給与することにより、小学校及び中学校における義務教育の円滑な実施を図っている。

(1) 要保護及び準要保護児童生徒の認定

- ① 要保護児童生徒……………保護者が生活保護法第6条第2項に規定する要保護者である児童生徒
- ② 準要保護児童生徒……………保護者が生活保護法による要保護者に準ずる程度に困窮していると認められる児童生徒

(2) 補助対象費目

- ① 要保護児童生徒……修学旅行費・医療費
- ② 準要保護児童生徒……学用品費等（クラブ活動費、生徒会費、PTA会費含む）・校外活動費・修学旅行費・新入学用品費・医療費・学校給食費

(3) 平成24年度の年間一人当たりの援助費

補助対象費目	小学校			中学校	
	1年	2～3年	4～6年	1年	2～3年
学用品費	20,340円	22,510円	25,140円	62,030円	64,200円
修学旅行費	実 費			実 費	
新入学用品費	19,900円			22,900円	
学校給食費	実 費			実 費	
医療費	特定の疾病の自己負担金			特定の疾病の自己負担金	

(4) 要保護及び準要保護就学援助実績

年度	補 助 人 員		補 助 額
	要保護者	準保護者	
平成24年度	17人	435人	38,396,195円

2. 特別支援教育奨励費

この制度は、特別支援学級へ就学する児童・生徒の保護者等の経済的負担を軽減し、特別支援学級教育普及奨励を図ることを目的として、保護者の負担能力の程度に応じて補助を行っている。

(1) 補助対象費目

学用品費等・校外活動費・修学旅行費・新入学用品費・学校給食費

(2) 補助額

保護者の負担能力に応じて、準要保護の2分の1の額。

(3) 特別支援教育奨励費実績

年 度	補 助 人 員	補 助 額
平成24年度	57人	1,845,544円

3. 私立幼稚園就園奨励費補助金

この制度は、私立幼稚園授業料等の保護者負担を軽減し、就園を奨励するため、世帯の所状況に応じて、私立幼稚園設置者に対して授業料等を軽減するために要する経費に対して補助を行っている。

私立幼稚園就園費補助金実績

年 度	補 助 人 員	補 助 額
平成 24年度	534人	48,165,500円

4. 幼児授業料補助金

幼児授業料の保護者負担を軽減し、就園を奨励するため、私立幼稚園設置者に対して授業料等を軽減するために要する経費に対して補助を行っている。

(1) 補助額

当該年度の10月1日現在、私立幼稚園に在園する園児一人当たり7,000円の補助

(2) 幼児授業料補助金実績

年 度	一人当たり補助額(年)	補 助 人 員
平成 24年度	7,000円	225人

5. 私立幼稚園経常費補助金

私立幼稚園の健全な運営を図るため、日常的に必要な消耗品費等の経費を設置者に対して補助を行っている。

(1) 補助額

予算を均等割、教職員割、園児数割で補助

(2) 私立幼稚園経常費補助金実績

年 度	対 象 施 設	補 助 額
平成 24年度	5園	2,697,000円

6. 私立幼稚園園舎工事費補助金

私立幼稚園等の健全な運営を図るため、園舎を新築、増築、改造又は補修するための経費の補助を行っている。

補助額

工 事 名	補 助 金 額	最 高 限 度 額
新築工事 改修工事 増築工事	認定額の10%以内	300万円
改造工事 補修工事	認定額の30%以内	100万円

7. 私立高等学校等授業料補助金

私立高等学校又は専修学校の高等課程に在籍する者で経済的理由により就学困難な者に対して授業料の補助を行うことにより、保護者負担の軽減を図り、もって教育の機会均等の原則を確保し、併せて私立学校教育の振興に寄与することを目的としている。

(1) 平成24年度年間一人当りの補助額

世 帯 区 分	年 額
生活保護世帯及び市民税の課税総所得金額が非課税となる世帯	50,000円
授業料負担者あ平成24年度に納付すべき市町村民税所得割額が51,300円未満となる者。	40,000円
授業料負担者あ平成24年度に納付すべき市町村民税所得割額が163,300円未満となる者。	30,000円
授業料負担者あ平成24年度に納付すべき市町村民税所得割額が271,500円未満となる者。	20,000円

(2) 私立高等学校等授業料補助金実績

年 度	補 助 人 員	補 助 額
平成24年度	368人	11,390,000円

11 学校別・学年別学級数及び児童・生徒数

平成25年 5月 1日 現在
 上段 学 級 数
 下段 児童・生徒数

学年 学校名	1年	2年	3年	4年	5年	6年	特別支援	計
豊明小	2	2	2	2	2	2	3	15
	43	47	57	63	55	57	6	328
栄 小	4	4	3	3	3	3	2	22
	110	106	102	100	114	120	4	656
中央小	5	5	4	4	4	4	3	29
	145	148	146	138	132	147	10	866
沓掛小	2	3	2	3	3	3	2	18
	67	95	78	108	93	87	6	534
双峰小	2	1	2	1	2	1	2	11
	41	30	44	32	42	38	6	233
大宮小	2	1	1	1	2	2	1	10
	46	26	35	36	53	43	3	242
唐竹小	1	1	1	1	1	1	2	8
	33	31	33	26	34	36	5	198
三崎小	2	3	2	2	2	2	2	15
	66	76	79	69	68	76	8	442
館 小	2	2	2	2	2	2	2	14
	48	45	57	58	57	60	6	331
計	22	22	19	19	21	20	19	142
	599	604	631	630	648	664	54	3,830
豊明中	8	6	6				2	22
	250	230	221				9	710
栄 中	6	6	6				1	19
	193	221	237				5	656
沓掛中	8	7	7				2	24
	258	256	255				6	775
計	22	19	19				5	65
	701	707	713				20	2,141

豊明小学校

創立 明治43年7月



豊明市阿野町茶屋浦29番地

校長 佐野 智

【教育目標】

校訓「強く 正しく 明るく」の精神の基に、知・徳・体の調和のとれた心豊かで活力のある児童の育成をめざす。

【校訓】

- ・ 強く……………最後まで頑張る子
- ・ 正しく……………人や物を大切にする子
- ・ 明るく……………一人一人が輝く子

【本年度の重点努力目標】

共に学ぶ学校へ

- ア 何事にも、職員が一つのチームとして、「チーム豊小」を合言葉に、協力して取り組む。
- イ 各教科等の道德教育に関わる側面を意識して指導し、規律を重んじ、「確かな学力」の定着を図る。
- ウ 地域・学校の健康・安全に関わる点検・改善を強化すると共に、常に自ら健康・安全を配慮した生活が過ごせる児童を育成する。
- エ 授業や行事・異学年集団の活動への取り組みを通して、人とのつながりを大切にする児童を育成する。

地域に愛される学校へ

- オ 保護者・地域・関係諸機関と情報の交換を積極的に行い、信頼関係を構築し、その関係から生まれる力を教育活動に生かす。

【特色ある学校づくり】

- なかよしグループ…学年相互の交流を重視し、心豊かな児童の育成を図るための活動です。
なかよしタイム（隔週の金曜日の業前活動）・なかよし清掃・なかよし会食・なかよし読書（6年生による読み聞かせ）を行います。
- 発表会…地域の教育ボランティアや外部講師を招いて効果的な教育活動を推進しています。
学習発表会では教材を劇化した舞台発表や、総合的な学習の研究結果をブース発表しました。
今年度は音楽発表会に向けて外部講師を招いて練習に取り組みます。





栄 小 学 校

創立 昭和46年4月

豊明市新栄町二丁目295番地 校長 雨 森 唯 行

【教育目標】

校訓「よくかんがえ、ゆたかに、たくましく」の精神のもと、
愛情と熱意ある指導により、子どもの瞳が輝く教育活動を展開し、
心身ともに健康な子どもの育成を目指す。

《よく考え》

- ・一所懸命学習に取り組む子
- ・学習規律を身に付けた子
- ・生きてはたらく言語力を身に付けた子

《豊かに》

- ・思いやりの心で人に接することができる子
- ・礼儀を身に付けた子

《たくましく》

- ・健全な生活習慣を身に付けた子
- ・最後まで粘り強くがんばる子

【本年度の重点努力目標】

- ア 各教科・教材の特性に応じ、思考力、判断力、表現力を高めるための言語活動の在り方の研究を進め、教師の授業力の向上を図る。
- イ 「考える学習」「習得する学習」「活用する学習」の3つの学習を個々の児童の発達に応じてバランスよく組み合わせた指導により、学力の伸長を図る。
- ウ 学びを生きてはたらくものに高めるために、学校完結の教育ではなく、学校外を含めた様々な場面を活用しながら完結させていく教育を進める。
- エ 学習規律の徹底を図り、学習環境を整える。
- オ 学校行事等を学習したことを試し自己実現を図る場として捉え、充足感と感動に満ちた教育活動を展開する。
- カ 教職員間や保護者との情報交換を綿密に行い、一人一人の児童理解を深め、児童の指導に生かしていくようにする。また、児童理解に関する研修を深め、技術の習得に努める。
- キ 児童の思いやりや感謝の気持ちを育て、いじめを許さない学校・学級経営に努める。また、いじめの早期発見、早期対応に努める。
- ク 命を大切にし、様々な危険から身を守るとともに、健康の保持・増進への関心を高め、その実践的な態度を育てる。



【地域での清掃活動】



【教師による読み聞かせ】



【児童集会での委員会発表】



中央小学校

豊明市新田町西筋38番地

創立 明治6年3月

校長 安藤 誠

【教育目標】

「よく学び 心豊かに たくましく」のもと、
知・徳・体の調和のとれた、心豊かな児童の育成を目指す。
よく考え、進んで学ぶ子
心豊かで、思いやりのある子
心身を鍛え、たくましく明るい子

【本年度の重点努力目標】

- 1 各教科・領域の基礎的・基本的な知識及び技能を身に付け、思考力、判断力、表現力を伸ばす児童（よく考え、進んで学ぶ子）を育成する。
○系統的な学習マナーに基づく言語活動を意識した授業を実践する。
 - ・児童が主体的に学習に取り組める手だてを講じる。
 - ・学習環境を整え、言語活動を充実させる。
- 2 集団のきまりを守って、みんなと仲良く生活する児童（心豊かで、思いやりのある子）を育成する。
○児童のよさを伸ばす生徒指導を実践する。
 - ・本校の特色を生かした学校行事を実施する。
 - ・児童の協調性を伸ばす日常的な縦割り活動、時機的な縦割り活動を実施する。
- 3 心身ともに健康で過ごせるように様々なことに挑戦する児童（心身を鍛え、たくましく明るい子）を育成する。
○目標に向かって努力させる特別活動を実践する。
 - ・整然とした集団行動がとれるように指導する。
 - ・児童が目標をもって取り組める手だてを講じる。



沓掛小学校

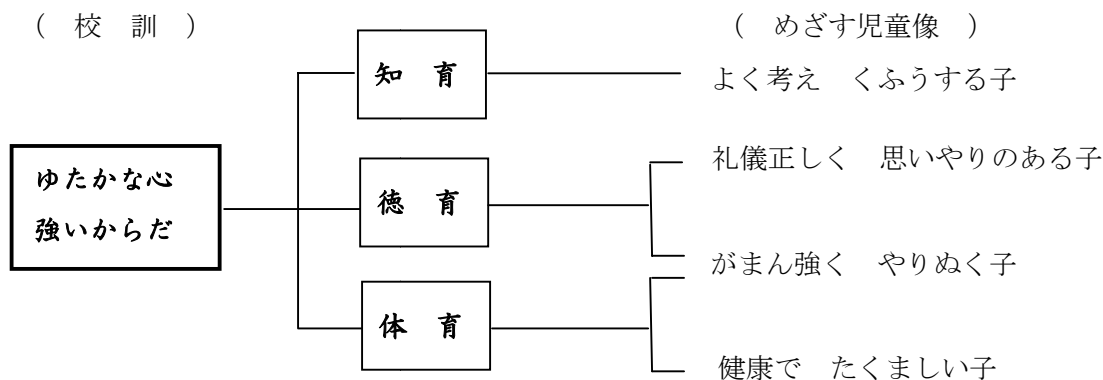
創立 明治6年11月

豊明市沓掛町一之御前 16 番地

校長 新井 宏幸

【教育目標】

人間尊重の精神に基づき、新しい時代を創造するための基礎学力と社会の一員としての連帯意識を身に付けさせ、主体的に考え実践する心身ともに健康な子どもを育成する。



【本年度の重点努力目標】

- ア 笑顔で元気良くあいさつができ、相手の気持ちを考えて行動することができる児童を育てる。
- イ 基礎的・基本的学習内容の定着を図るため、ICTを有効に活用した授業研究を推進する。
- ウ 体育の授業の工夫や部活動の充実により、体力の向上を図る。
- エ 安全教育の充実にも努め、危険を予測して行動できる児童を育てる。
- オ 異年齢集団活動を通して、個性の違いを認めたり、寛容に接したりできるような学校や地域社会での児童の望ましい仲間づくりを支援する。
- カ 総合的な学習の時間を中心に持続可能な発展教育の充実にも努め、自ら課題を見つけ、主体的に考え、実践する資質や能力を育てる。
- キ 読書活動の充実を図り、読書に興味・関心のある児童を育てる。



生活委員会のあいさつ活動



4年生 一之御前の森探検



双峰小学校

豊明市二村台七丁目3番地

創立 昭和46年9月

校長 坪田孝子

【教育目標】

「楽しく 明るく 美しい学校」づくりを目指す中で、「よく考え 明るく 思いやりのある児童」を育てる。

目指す学校像

楽しい学校・・・共に学ぶ喜びと共に活動する楽しさに満ちた学校
明るい学校・・・一人一人の心身の居場所を互いに支え合う学校
美しい学校・・・言語環境と生活環境に潤いのある学校

目指す児童像

考える子・・・自分の思いや考えを大切にし、自らの課題を追究する子
明るい子・・・心身の健康を大切にし、正しさとたくましさを追求する子
思いやりのある子・・・気づかう心を大切にし、互いのよさを追求する子

【本年度の重点努力目標】

- ア 正しい生活習慣を身につけよう。
- イ 人の話をよく聞き、自分の思いをわかるように話そう。
- ウ 善い行いを進んでしよう。
- エ 考えを出しあい、練りあい、高めあおう
- オ 運動に親しみ、体力を伸ばそう。
- カ 心を開いて、歌声を響かせよう。

【本校の特色】



【生き生きと伝えあい、練りあい、 高めあう子どもの育成】

各教科において、人の話をよく聞き、自分の思いを伝え合い、考えを練り合うことで、思考力・判断力・表現力が身につくように指導をしています。



【やまびこ活動】

異なる学年の児童が10名程度のグループで活動します。清掃活動、上級生による読み聞かせ、アイデアを出しあって考えた遊びなどを通して、思いやりの心と協調性、集団生活における規律を身につけます。



大宮小学校

豊明市前後町大狭間1475番地

創立 昭和50年4月

校長 早川孝明

【教育目標】

人間性豊かで 心身ともに 健やかな児童の育成を図る。

校 さ と く	知育 ... よく考え 自ら学ぶ子に
あ かる く	徳育 ... あいさつができ 心やさしく 思いやりのある子に
訓 た く ま し く	体育 ... 自ら心身を鍛え 責任を果たす子に

【本年度の重点努力目標】

- ア とびっきりの笑顔で「おはよう」の挨拶から一日を始めよう。
- イ 自学自習の学習姿勢を身につけさせよう。
 - (ア) 基礎的・基本的な知識及び技能の習得を図る。
 - (イ) 家庭と連携し、学習習慣の確立を図る。
- ウ 児童理解を通して、個々の児童が適切な人間関係を築けるように配慮しよう。
 - (ア) 児童、保護者の思いを共感的に受容しながら、指導、支援していく。
 - (イ) 全教職員が一人一人の児童を見守り、その情報を共有しながら関わる。
- エ 減災対策・減災教育の観点で環境設備を見直し、「自分の命は自分で守る」行動が迅速に行える環境にしよう。
 - (ア) 学校設備の安全点検を見直す。
 - (イ) 地域の安全にも目を向けて、防災マップを更新していく。
- オ 大宮農園での飼育・栽培活動を通して、豊かな感性を育てよう。

【特色ある学校づくり】

- 大宮農園を中心とした体験活動
- 地域連携事業を中心とした開かれた学校づくり
 - ・ ふれあい参観
 - ・ 三区三世代グラウンド・ゴルフ大会
 - ・ 大宮遠足会
- 大宮まつりを発表の場とする教科・総合的な学習活動



大宮農園での米作り



大宮まつり



唐竹小学校

創立 昭和51年4月

豊明市二村台1丁目27番地

校長 下出修史

【教育目標】

校訓「たくましく かしこく ゆたかに」を柱に、優れた個性を伸ばして、知・徳・体の調和のとれた人間性豊かな児童の育成を図る。

- たくましく生きる子・・・・・・・・健康でたくましく、がんばりぬく児童
- かしこく生きる子・・・・・・・・進んで学習し、よりよく自らを高めようとする児童
- ゆたかに生きる子・・・・・・・・自他を尊重し、礼儀正しく、思いやりのある児童

【本年度の重点努力目標】

- ア 全教科で言語活動の充実を図り、「聞く・話す・読む・書く」の4つの観点を効率的に働かせ、児童が主体的に活用する能力を高めさせる。
- イ 一人ひとりの発達のちがいを踏まえた上で、個に応じた支援に努め、相互理解を深めさせる。
- ウ あいさつを励行し、基本的な生活習慣やマナー、規範意識の向上を図り社会性を育てる。
- エ 「早寝・早起き・朝ごはん」を合言葉に、健康的な生活習慣の育成を図る。
- オ 外遊びを通してコミュニケーション能力や体力の向上を図る。
- カ 報告・連絡・相談・確認をこまめに行い、教職員間の意思の疎通を図る。
- キ 学校評価や学校公開を適宜行い、要望や期待を真摯に受け止め、精査して改善を図り、よりよい学校づくりに活かす。
- ク 教職員のIT研修を推進し、事務処理の合理化を図る。

【学校紹介】

全校児童198名、8学級の小規模校なので、学年の壁がなく、だれとでもみんな仲良く楽しく生活しています。縦割りグループのなかよし班活動を日常の清掃活動や児童集会のレクリエーションなどに取り入れ、異学年交流の機会を多く設定しています。

また、本校は地域のボランティアの方の支援をたくさん受けており、読み聞かせ・花壇整備・クラブ活動などお世話になっています。地域の方々との関わりを大切にしながら、より地域に愛される唐竹っ子を目指して教育活動に取り組んでいます。



なかよし集会（異学年交流）



「こんべいとう」さんによる紙芝居



地域の方を講師に（アクティブクラブ）



三崎小学校

創立 昭和53年4月

豊明市三崎町三崎2番地1

校長 横井 俊二

【教育目標】

校訓「あかるく、かしこく、たくましく」を基盤に

心をひらき自ら学ぶ，心身ともにたくましい人間性豊かな児童を育てる。

あかるく・・・元気にあいさつし，思いやりのある子

かしこく・・・気づき，考え，進んで学ぶ子

たくましく・・・心やからだをきたえ，ねばり強い子

【本年度の重点努力目標】

ア 教育活動全般において，人との関わり方の基礎を教え，思いやりの心を育てる。

イ 常に授業改善を図り，基礎的・発展的な学力の伸長を目指す。と同時に，個に応じた指導・特別な教育的支援を必要とする児童への指導の充実を図る。

ウ 学習効率を高めるため，学習のルールを徹底し，落ち着いた授業実践を行って学力の定着を図る。

エ 日常生活での事故防止意識を高めるとともに，様々な災害に応じた避難行動を身につける。

【特色ある学校づくり】

伝える力（「聞く力」「話す力」「コミュニケーション能力」）を高める活動

健康教育・食育・安全・環境教育等を通して，命を大切にする活動

地域の特色（学区内公共施設や三崎水辺公園など）を生かした教育活動

児童の意見を積極的に取り入れ，主体的に企画・運営する児童会活動



田んぼ見学



コミュニケーション活動(ALT授業)



校外美化活動(三崎水辺公園)



いのちの教育



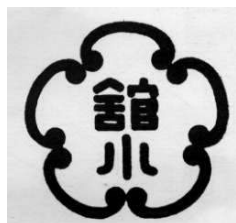
スマイルツリーキャンペーン(児童会)

館 小 学 校

創立 昭和55年4月

豊明市栄町南館3番地758

校長 鈴木 紳 也



【教育目標】

や……やさしい子

か……かしこい子

た……たくましい子

【本年度の重点努力目標】

- | | |
|-----------------|-----------------|
| ア 友だちと仲よくしよう。 | イ 笑顔であいさつをかわそう。 |
| ウ すすんで勉強しよう。 | エ 外で元気よく遊ぼう。 |
| オ 清潔、整とんに心がけよう。 | カ 物を大切にしよう。 |
| キ 動植物をかわいがろう。 | ク 交通ルールを守ろう。 |



〈 歯 の 健 康 集 会 〉



〈 わんぱくチャレンジ祭り 〉

【本校の特色】

- (1) 体の健康・歯の健康を守る歯みがき指導
 - フッ素洗口や歯みがき指導を通して、健康への意識と意欲を高める。
- (2) わんぱく班でのペア学級の活動
 - 縦割り活動を通して、思いやりの心を育て、豊かな人間関係づくりを進める。
- (3) 全校児童で育てる花の栽培活動
 - 花や野菜の栽培を通して、自然や生き物を大切にする心を育てる。



豊明中学校

豊明市西川町横井4番地1

創立 昭和22年4月

校長 圓山宏行

【教育目標】

校訓「質実剛健 協同親和」をもとに知・徳・体の調和のとれた、心豊かで実践力のある生徒を育成する。



【経営方針】

「生徒理解・家庭理解・地域理解」、「生徒・家庭・地域と心の通い合った信頼関係」を基盤とし、

- ◎ 全教職員の協力体制のもと活力ある教育活動を展開する。
- ◎ 一人一人の個性を生かしながら伸ばさせる教育の推進に努める。
- ◎ 感動と喜び、そして充実感のある教育活動の推進に努める。

【本年度の重点努力目標：学び 考え つなごう 夢へ】

<目指す生徒像>

継続的に将来の目標や夢に向けて学習し続けようとする姿勢を身につけた生徒

<目指す生徒像に迫るために>

「かかわる力」「िकास力」「みとおす力」「やりとげる力」の『4つの力』を育成する。

1 確かな学力 *キャリア教育の視点を生かした授業の創造

- 『4つの力』を育成する授業づくりの研究を推進する。
- 学習意欲を高め、知識、技能の習得と、思考力、判断力、表現力をバランスよく育成する。
- 個の把握に努め、個に応じた特別支援教育を推進する。



2 豊かな心 *夢につながる教育活動の創造

- 『4つの力』を統合した、心に響く体験活動を展開し、成就感を味わわせる。
- 命を実感し、生命を尊重しようとする心を育む道德教育を推進する。
- 温かみのある学年・学級経営に心がけ、心通い合う集団づくりをする。
- 生徒が地域社会との関わりを感じることができる地域連携を推進する。

3 健やかな体 *たくましく生きていくための健康・安全教育の創造

- 『4つの力』を生かすために、心と体の自己管理能力を高め、正しい自制心を育成する。
- 健康で安全な生活を送るための危険回避能力を高める。



栄 中 学 校

創 立 昭 和 5 1 年 4 月

豊 明 市 栄 町 殿 ノ 山 5 0 番 地

校 長 神 田 義 信



【教育目標】

校訓「行学一体」の精神を基盤に、心豊かで実行力ある
人格の形成をめざして

- | | |
|-----------------|-------|
| ○ 健康で、何事にも耐えぬく | (耐 力) |
| ○ 自ら考え、進んで学ぶ | (自 学) |
| ○ 礼儀正しく、秩序を重んずる | (礼 節) |

中学生を育成する。

【本年度の重点努力目標】

- ◎ 学習指導要領の主旨にそった教育活動を確実に実施する。
- ◎ 基礎・基本の徹底を基盤に、一人一人を大切にしている指導に努める。
- ◎ 自他の良さに気づく心を育成し、望ましい社会性を培う。
- ◎ 家庭・地域に、より開かれた学校運営を目指す。
- ◎ 情報の共有を一層密にするとともに、教師間の連携を強化する。

1 学習指導

- 基礎・基本の定着
- 学ぶことの喜びを味わわせる教育活動の創造
- 体験と自己理解に基づく進路選択への支援

2 心の教育

- 道徳的な実践意欲を高める道徳指導法の研究
- 「あいさつ」を中心にした、基本的生活習慣育成の徹底
- 学年合唱を中心にした、特色ある教育活動の推進
- 自己肯定を拡充する教育活動の推進

3 総意に基づく、活力のある学校運営

- 家庭・地域社会・関係諸機関との連携の強化
- 諸活動への職員の共通理解と協力体制の充実
- 職員間の報告・連絡・相談体制の徹底



【特色ある学校づくり】

- 1 豊かな心を育み、感動を与える合唱活動
- 2 生徒主体の活力ある生徒会活動
- 3 自尊感情を高める人権教育



【教育目標】

はじめがあり、明るく思いやりに溢れ、粘りつよく生きる生徒の育成を目ざす。

【校 訓】 自由 創造 和敬 錬磨

【経営方針】

- ア 信頼と協力を基盤に、教育目標の具現に努める。
- イ 全ての教育活動において、基礎・基本を大切にされた指導を行う。
- ウ 学習指導要領の趣旨を踏まえた、教育実践をする。
- エ 現職教育を充実し、指導力の向上に努める。

【本年度の努力目標】

目ざす生徒像を「誇りある沓中生」とし、目ざす学校像を「あいさつが飛びかう、活気に満ちた学校」とする。

これを実現するために全職員が一丸となって教育活動に取り組む。

ア 教科指導

- 授業のルール・マナーを大切にされた指導に努める。
- 言語活動の充実に努める。

イ 道徳指導

- 自他を尊重する心や規範意識を大切に、道徳的実践意欲の向上に努める。

ウ 特別活動

- 団結を大切に、伝統を継承し、さらに発展させることを目ざし、みんなでつくる学校行事などの充実に努める。

エ 生徒指導

- 共感的人間関係を基盤に、あいさつを始めとする、基本的な生活習慣の定着に努める。

学 校 給 食

1 学校給食の基本方針

学校給食は、児童及び生徒の心身の健全な発達に資するものであり、児童及び生徒の食に関する正しい知識と適切な判断力を養ううえで重要な役割を果たすものである。また学校給食及び学校給食を活用した食に関する指導の実施、学校における食育の推進を図ることを目的としている「学校給食法」に基づき行うものである。

食育基本法の制定や学校給食法の一部改正等、学校教育における給食の役割が従来にもまして高まりつつあるなか、安全・安心で質の高い給食を安定的に提供し、新たな取り組みを視野に入れた経済効率性の高い施設設備、事業運営を行うことが基本となるため、次の3点を基本方針とし事業を行う。

1 安全・安心でおいしく栄養のバランスを考慮した献立作成

- ① 献立作成目標 「毎日コツコツ骨貯金」
- ② 献立の多様化 バラエティランチの実施
- ③ 安全性への配慮 ・減農薬野菜の活用 ・ドライ運用の推進 ・放射能測定の実施

2 食に関する指導

- ① 栄養教諭、学校栄養職員による給食時の給食・栄養指導及びT・T授業の実施
- ② 学校給食センタースタッフによる訪問給食の実施
- ③ アレルギーにかかわる献立説明会の開催

3 学校・家庭・地域との連携（食育の推進）

- ① 夏休み わくわくチャレンジクッキング教室の開催
- ② 「愛知を食べる学校給食の日」「学校給食週間」の実施
- ③ 給食だより（家庭配布用）の発行
- ④ 地元特産物の活用、地産地消の推進
- ⑤ ホームページによる学校給食センターの情報発信



夏休みわくわくチャレンジクッキング教室



給食風景

2 学校給食の事業計画

(1) 年間給食実施予定回数

192回

(2) 調理配送校及び提供予定食数 平成25年5月現在 (食/1日)

中央調理場		栄調理場	
学校名	給食数	学校名	給食数
豊明小学校	360	栄小学校	696
中央小学校	915	双峰小学校	261
杓掛小学校	568	大宮小学校	267
		唐竹小学校	222
		三崎小学校	472
		館小学校	358
豊明中学校	759	栄中学校	702
杓掛中学校	823	フレンドひまわり学級	4
(中央調理場)	24	(栄調理場)	22
計5校	3,449	計7校	3,004
合計 12校		(6,453)	

(3) 安心・安全でおいしく栄養のバランスを考慮した献立作成

①献立作成目標「毎日コツコツ骨貯金」

日本人に不足しがちな栄養素のひとつにカルシウムがある。日本の土壌にカルシウムが少ないことや、近年の日本人の食生活の欧米化による小魚や海藻類、豆類の摂取の減少、さらにインスタント食品の摂取により、不足しやすいとされている。カルシウムは、①健康な骨や歯を作る、②神経の興奮を鎮め、イライラを抑える、③筋肉を収縮させて心臓を活動させる、④血液の凝固を助けるなど大切な働きをしている。

骨に貯えられたカルシウムの量を骨量と呼び、成長期には骨量が急激に増加するが、20代で一定レベル以上には増えなくなる。そしてその時期を過ぎると骨のカルシウム含量は減っていく。カルシウムの多い食品を一度にたくさん食べても吸収できる量は限られているので、骨量を増やす大事な時期に毎日コツコツカルシウムを貯える食生活を身につけさせたい。

②献立の多様化

- ・バラエティランチの実施

③食材の安全

- ・減農薬野菜の活用
- ・ドライ運用の推進
- ・放射能測定の実施

(4) 食に関する指導

- ・栄養教諭、学校栄養職員による給食時の栄養指導
- ・栄養教諭、栄養職員のティームティーチングによる授業
- ・学校給食センタースタッフによる訪問給食
- ・アレルギーにかかわる献立説明会

(5) 学校、家庭、地域との連携

- ・夏休みわくわくチャレンジクッキング教室の開催
- ・給食だより（家庭配布用）の発行
- ・「愛知を食べる学校給食の日」の実施
- ・「学校給食週間」の実施
- ・地元特産物の活用、地産地消の推進
- ・ホームページによる学校給食センターの情報発信

3 学校給食の栄養

(1) 学校給食摂取基準

学校給食では、1日に必要な栄養量の約1/3程度をとるようにしているが、家庭の食事で不足しがちなカルシウム・ビタミンについては、1日の必要量の約1/2程度を基準にしている。この基準量をもとに、いろいろな食品を組み合わせで献立を組み立てる。

なお、平成25年1月31日付け文部科学省通知で、学校給食における食事内容についての改訂があり、「栄養所要量の基準」が、「学校給食摂取基準」になり、新しい数値が

示された。

＜児童又は生徒1人1回当たりの学校給食摂取基準＞

区分	栄養量			
	低学年	中学年	高学年	中学校
	児童（6～7歳）の場合	児童（8～9歳）の場合	児童（10～11歳）の場合	児童（12～14歳）の場合
エネルギー (kcal)	530	640	750	820
たんぱく質 (g)	20	24	28	30
範囲 (※1)	16～26	18～32	22～38	25～40
脂質 (%)	学校給食による摂取エネルギー全体の25%～30%			
ナトリウム (食塩相当量) (g)	2未満	2.5未満	2.5未満	3未満
カルシウム (mg)	300	350	400	450
鉄 (mg)	2	3	4	4
ビタミンA (μgRE)	150	170	200	300
ビタミンB1 (mg)	0.3	0.4	0.5	0.5
ビタミンB2 (mg)	0.4	0.4	0.5	0.6
ビタミンC (mg)	20	20	25	35
食物繊維 (g)	4.0	5	6	6.5

1 摂取量の配慮をするもの

マグネシウム……児童（6歳～7歳）70mg、児童（8歳～9歳）80mg

児童（10歳～11歳）110mg、生徒（12歳～14歳）140mg

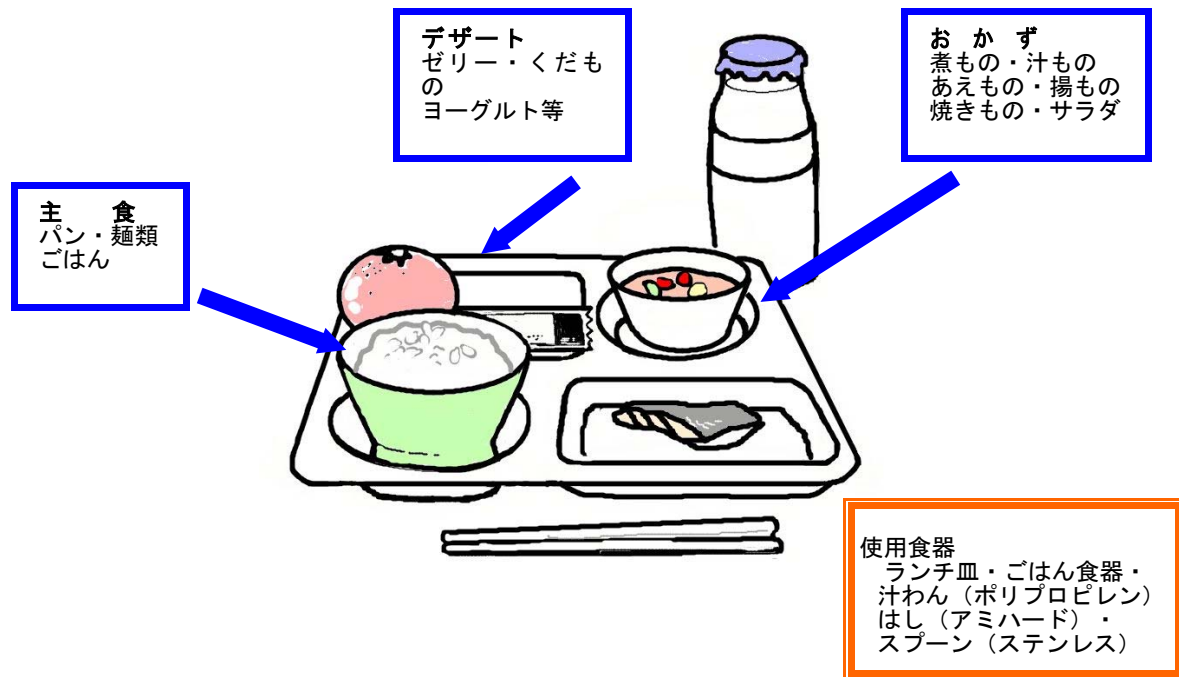
亜鉛……児童（6歳～7歳）2mg、児童（8歳～9歳）2mg

児童（10歳～11歳）3mg、生徒（12歳～14歳）3mg

2 この摂取基準は、全国的な平均値を示したものであるから、適用に当たっては、個々の健康及び生活活動等の実態並びに地域の実情等に十分配慮し、弾力的に運用すること。

※1 範囲……示した値の内に納めることが望ましい範囲

《 給食の内容 》



4 学校給食の衛生管理

文部科学省の「学校給食衛生管理基準」と厚生労働省の「大量調理施設衛生管理マニュアル」に基づき高い衛生水準の確保の徹底を図っている。

5 学校給食費の内訳

平成 25年 4月現在 (単位円)

	給食費	主食代	牛乳代	副食代
小学校	225	51.03	46.62	127.35
中学校	255	55.58	46.62	152.80

※ 1食あたり5%を公費負担し、副食代に加算する。

6 調理場の施設概要

	中央調理場	栄調理場
所在地	新田町子持松前2番地1	栄町殿ノ山72番地1
開設年月日	昭和45年9月	昭和53年9月
職員等配置状況	24名	22名
調理方式	ウエット施設ドライ運用	ウエット施設ドライ運用

生涯学習

1 生涯学習の基本方針

学習意欲は、生活を豊かにするとともに、自分の内にある未見の能力や可能性を引き出す力となる。さらに、様々な学習活動への参加が他者とのふれあいを深め、より良い地域社会を築いてゆくものと言える。

そこで、生涯学習の理念を次のように定める。

市民と行政のパートナーシップで推進する生涯学習

上記の理念を基に、市民の生涯学習を次の4点を重視して推進する。

(1) 学習活動の促進

- 生涯学習に対する市民の要望を把握し、鮮度の高い講座を開設する。
- 市民講師の発掘、市民の自主運営による講座の開発等により、市民の主体的な生涯学習とするように努める。

(2) 地域の教育力の向上

児童生徒の日々の生活にみられる体験機会の減少、規範意識の低下、自立の遅れ等の現状を踏まえ、青少年健全育成に係る事業を推進する。

- 児童生徒の居場所づくり、他者とのふれあいづくりのために様々な体験活動やボランティア活動、また、文化系ジュニアクラブなどの充実を図る。
- 放課後における子どもたちの安全・安心な活動拠点を整備し、地域住民の参画を得て学習やスポーツ、文化活動を行っていくため放課後子ども教室を設け、子どもたちが地域の中で健やかに育つ環境づくりを推進する。
- 青少年の健全育成のため、青少年健全育成推進員、地区健全育成推進委員会等の組織力を活かし、指導支援体制の整備、意識啓発などの事業を学校・家庭・地域と連携し推進する。

(3) 家庭教育力の向上

- 児童生徒の豊かな人間性や社会性を育むため、家庭の教育力を高めることができるよう家庭教育の支援体制の整備に努める。

(4) 文化財の保護

文化財等の保存管理、市内に生息する天然記念物の保護等を中心に、文化・自然の財産を市民と共に守る事業を進め、国・県・市指定の有形無形文化財の保存・維持管理・継承を行う管理者に、補助金を交付する。

2 平成25年度 生涯学習の事業計画

(1) 成人教育

情報文化の多様化、国際化、高齢化など社会情勢の変化に柔軟に対応でき、生きがいのある豊かな人生を送るためには、生涯にわたって学び続けることが必要である。中部大学・南山大学・桜花学園大学・愛知教育大学と連携し、大学市民講座を開催する。

(2) 公民館講座

生涯学習社会においては、市民の生涯にわたる学習を支援する場として、また地域の交流の場として、公民館は極めて重要な役割を担う施設であり、有効に活用していかねばならない。

① 講座の開設

② 自主活動サークルの育成

公民館講座修了者のサークルの組織化に努め、年間3回の代表者会議を開催する。

③ 公民館まつりの開催

④ その他

双峰地域学習施設（二村会館）の連絡会を開催する。

（3）生涯学習情報の提供

生涯学習人材バンクリスト及び生涯学習情報誌の充実を図る。

（4）文化財の保護

社会・経済の発展により、市民の生活様式・風俗習慣も大きく変化し、有形・無形の歴史的、民俗的文化財が急速に失われつつある。

このため、その収集、保存、管理や市民に対する啓発活動を行って、郷土の文化財の保護に努める。

① 史跡等の保存・管理

② 文化財保護活動の奨励

③ 啓発活動

④ 歴史民俗資料室の一般公開及び資料の収集

⑤ 天然記念物ナガバノイシモチソウの保護・育成並びに一般公開

⑥ 天然記念物大狭間湿地の保全と一般公開

（5）市史編さん事業

市民の郷土への理解を深め、併せて次世代へ歴史を伝えることを目的に市民講座を開講する。

また、市史編さん室に所蔵する資料の検索システム構築のため、資料の整理を行う。

（6）青少年教育（家庭教育推進）

青少年を健やかに育てるには、市民が自らの責任において正しい理解と認識をもって行動し、地域社会での人間的なふれあいを深めながら心の豊かさを育む環境を整えることが必要である。その実現のために、広く市民を対象に意識啓発を図っていく。

① 成人式の開催

② 青少年健全育成地区活動連絡会及び家庭教育推進協議会の開催

③ 家庭教育推進市民大会の開催（少年の主張）

④ 親子ふれあい事業

ア 親子デイキャンプ

イ 親子映画会

⑤ 家庭教育学級の開設

(7) その他

1 豊明市文化系ジュニアクラブ

学校週5日制に伴い、土・日曜日などの休日を子ども達が、より有意義に過ごすために、文化的活動や体験の場を提供するとともに、学校・家庭・地域社会が一体となって活動を支援し、子ども達の健やかな成長を図る。

2 野外教育センター

市内の小中学生（小5・中2）の野外教育に利用するとともに、青少年の健全育成及び市民の休養と健康の増進を図る場として利用する。

3 豊明文化広場

社会教育施設の充実を目的に設置された豊明文化広場（勅使会館）は、簡易宿泊施設として利用でき、隣接する、はなの木広場のデイキャンプ場と併せて市民の憩いの場として利用促進を図る。

4 大蔵池陶芸の館

市民の憩いとふれあいの場である陶芸の館で陶芸教室を開催し、広く市民の利用を図る。

5 とよあけ市民大学「ひまわり」

市民相互で、教え、学び合い、運営する市民主体の生涯学習を目指し、新たな講座開設を図る。

3 平成24年度生涯学習事業実績

(1) 成人教育、高齢者教育

① 成人教育

情報文化の発展、国際化、高齢化など社会情勢の変化に対応していくために、常に新しい知識や技能の修得が必要であり、生きがいのある豊かな人生を送るためにも生涯にわたって学び続けることが大切である。

中部大学・南山大学・桜花学園大学・愛知教育大学市民講座の開設

		講座名	開設場所	回数	受講生 (人)
中部大学	前期	食の安全と安心について考える	南部公民館	3	24
南山大学	前期	地球時代の多文化共生の諸相	南部公民館	3	14
	後期	経済政策と日本経済	南部公民館	3	30

桜花学園大学	前期	東海道歴史散歩	南部公民館	3	59
	後期	ストレスコントロール	南部公民館	3	19
愛知教育大学	後期	明治を知ろう	南部公民館	1	17
		子どもの体力トレーニングとやる気の育て方	南部公民館	1	13

② 高齢者教育

人生80年という長寿社会を迎え、高齢者にとって実りある充実した老後を送ることが大切である。そのような生活のきっかけとなるように、豊栄大学を市内4地区に4教室を開設し、学び、語り合う場とした。年間開催の7割以上出席の学級生229名に修了証を授与した。

学級名	開設場所	学級生(人)
北部学級	中央公民館・文化会館	65
中部学級	中央公民館・文化会館	74
南部学級	中央公民館・文化会館	65
西部学級	中央公民館・文化会館	67

(2) 生涯学習出前講座

平成13年1月にスタートした出前講座は、市民の市政に関する理解を深め、意識啓発を図るとともに、生涯学習を推進することを目的に行った。

メニュー数：56メニュー

生涯学習出前講座別開催状況 平成24年4月～平成25年3月分

合計	12メニュー	7課	38講座	1,063人
----	--------	----	------	--------

(3) 公民館活動事業

① 講座の開催 前・後期講座 19講座

	講座名	開催場所	回数	受講生数(人)	
前期	おうちでできる！簡単手作りパン	中央公民館	5	20名	
	ベビー マッサージ	ちいさいクラス	市役所会議室	5	10組
		おおきいクラス		5	12組
	ベビー サイン	ちいさいクラス	南部公民館	5	9組
		おおきいクラス		5	5組
	市民講師 公募型講座	心とからだをあなた色で ハッピーに	中央公民館	3	16名
		テーブル茶道	中央公民館	5	12名
パステルアートで 心の開放！		中央公民館	4	13名	

後期	パソコン講座	はじめてのパソコン	中央公民館	4	14名
	子ども日本語教室		二村会館	毎週 木曜日	23名
	ぶらり豊明 おもしろ発見!		中京競馬場 など	3	42名
	足つぼマッサージ		南部公民館	5	30名
	フラを楽しもう!		中央公民館	5	40名
	簡単レシピの家庭料理		中央公民館	5	20名
	いざという時に役立つ日用品活用法		中央公民館	2	9名
	太極拳(タイチーダンス)		中央公民館	5	47名
	エンジョイ!トラベル英会話		中央公民館	5	20名
	ベビーマッサージ	ちいさいクラス	市役所会議室	5	14組
		おおきいクラス		5	10組
	ベビーサイン	ちいさいクラス	南部公民館	5	10組
		おおきいクラス		5	5組
	子ども日本語教室		二村会館	毎週 木曜日	23名
パソコン教室	はじめてのパソコンA	中央公民館	4	13名	
	はじめてのパソコンB		4	8名	

② 自主活動サークル

サークル数 40団体

③ 公民館まつり

- ・開催日 平成25年 3月 8日(金)～10日(日)
- ・会場 南部公民館
- ・参加者数 513人

④ 公民館利用件数

平成24年度 中央公民館利用状況(件数)

	会議室	視聴覚室	実習室	作法室	ホール	合計
合計	227	249	208	140	574	1,398

平成24年度 南部公民館利用状況(件数)

	会議室A	会議室B	作法室	視聴覚室	大会議室	合計
合計	592	328	159	282	229	1,590

(4) 文化財の保護

① 史跡等の保存・管理

桶狭間古戦場、阿野一里塚、九左山古窯址、沓掛城址、二村山等の史跡の清掃、除草

樹木剪定等の環境整備等を行った。

②文化財保護活動の奨励

大脇の梯子獅子、上高根の棒の手、警固祭、桶狭間古戦場等の保存会及び、その他、文化財の所有者、継承者に補助金を交付した。

○ 指定文化財

指定区分	名 称	所 在 地	指定年月日
国 史 跡	阿野一里塚	阿野町池下 114、長根 4	S・11・12・16
〃	桶狭間古戦場伝説地	栄町南館 11	S・12・12・21
	(附) 戦人塚	前後町仙人塚 1737	
県無形民俗文化財	大脇の梯子獅子	栄町大脇 5 (大脇梯子獅子保存会)	S・42・8・28
県天然記念物	豊明の ナガバノイシモチソウ	沓掛町小廻間 (自生保護地)	S・43・11・4
市天然記念物	大狭間湿地	沓掛町大狭間	H・15・7・1
市無形民俗文化財	上高根の棒の手	沓掛町住吉 9 (上高根棒の手保存会)	S・47・8・1
市無形民俗文化財	諏訪社虫送り	沓掛町森元 6	S・62・4・1
市有形民俗文化財	二村山峠地蔵尊	沓掛町皿池上 19	S・52・4・1
市有形民俗文化財	二村山切られ地蔵尊	〃	S・52・4・1
市有形民俗文化財	青木地蔵	沓掛町寺内 (寺内町内会)	S・52・4・1
市有形民俗文化財	阿野八刃神社石灯籠	阿野町東阿野 50	S・52・4・1
市有形民俗文化財	伊藤先生之碑	沓掛町皿池上 19	S・52・4・1
市有形民俗文化財	伊藤両村先生画像	新田町村合 68 (禅源寺)	S・52・4・1
市有形民俗文化財	円福寺の秋葉大権現像	沓掛町上高根 124	S・52・4・1
市有形民俗文化財	大久伝八幡社の扁額	大久伝町東 100	S・52・4・1
市有形民俗文化財	諏訪社の棟札	沓掛町森元 6	S・52・4・1
市有形民俗文化財	曹源寺山門	栄町内山 45	S・55・4・1
市有形民俗文化財	長盛院薬師如来坐像	沓掛町下高根 6	S・62・4・1
市有形民俗文化財	諏訪社狛犬	沓掛町森元 6	S・62・4・1
市 史 跡	一之御前安産水	沓掛町一之御前 20-1	S・52・4・1

③ 啓発活動

文化財に関する各種パンフレット等の発行及び「文化財だより」を市広報に掲載するとともに、ホームページを利用した啓発活動を行った。また、文化財講座を行い、歴史文化・天然記念物への関心を高めた。

④ 歴史民俗資料室の公開

「身近な自然災害～人々は自然災害にどう立ち向かってきたか～」と題して、文化会館で行った豊明市歴史民俗資料室の特別展に、267名の見学者があった。また、歴史民俗資料室一般公開では、87名の見学者があり、小学校による資料室の見学は4日間353名であった。

⑤ 天然記念物ナガバノイシモチソウの保護

全国的にも珍しい「豊明のナガバノイシモチソウ」を絶滅から守るため、遺伝子解析、種子の採取、雑草の除去、水の補給、自生保護地の巡視及び清掃等を行った。

一般公開 8月4・5・6日、9月1・2日 見学者415名

⑥ 天然記念物大狭間湿地の調査と整備

大狭間湿地において、生育しているシラタマホシクサやミミカキグサなどの希少動植物の調査と湿地の整備を行った。

一般公開8月4・5日、9月8・9日 見学者330名

(5) 市史編さん事業

市史編さんのために収集した資料の整理を行った。

(6) 青少年教育(家庭教育推進)

① 成人式の開催

ア 成人式実行委員会

市広報による募集等に応募した成人式実行委員が成人式の企画・運営に参画した。

実行委員会開催回数 10回

イ 参加者数

	新成人(対象者)	出席者	出席率
男	346人	291人	84.1%
女	354人	276人	78.0%
計	700人	567人	81.0%

② 青少年健全育成及び家庭教育推進事業

月日	事業名	会場	内容
6/29	第1回青少年問題協議会	市役所第1会議室A・B	青少年対策関係事業計画について
8/7 ・28	親子絵付け教室	陶芸の館	・絵付け教室を2講座実施した 参加者 親子38名 18家族
8/4 ～5	親子キャンプIN豊根	野外教育センター	参加者 親子37名

月 日	事業名	会 場	内 容
8 / 18	家庭教育推進市民大会	文化会館小ホール	・事例発表 勅使台区 ・「CJCリトルスターバトンクラブ」 ・3中学校代表生徒の主張発表 参加者 290名
2 / 8	第2回青少年問題協議会	市役所第1会議室A・B	地域における青少年健全育成推進活動の状況について
2 / 17	親子映画会（親子ふれあい事業）	文化会館大ホール	映画 「マジック・ツリーハウス」 参加者 親子 1, 207名

③ 家庭教育学級の開設

ア 幼児家庭教育学級

学 級 名	開 設 場 所	回 数	学級生(人)
暁 幼児家庭教育学級	暁 幼 稚 園 等	10	92
双 峰 〃	双 峰 幼 稚 園 等	10	53
豊 明 〃	豊 明 〃 等	10	26
星の城 〃	星の城 〃 等	11	23

イ 小学校家庭教育学級

学 級 名	開 設 場 所	回 数	学級生(人)
豊明 家庭教育学級	豊 明 小 学 校 等	11	11
栄 〃	栄 〃 等	11	29
中 央 〃	中 央 〃 等	12	24
沓 掛 〃	沓 掛 〃 等	4	8
双 峰 〃	双 峰 〃 等	12	18
大 宮 〃	大 宮 〃 等	11	14
唐 竹 〃	唐 竹 〃 等	11	15
三 崎 〃	三 崎 〃 等	11	19
館 〃	館 〃 等	12	14

ウ 中学校家庭教育学級

学 級 名	開 設 場 所	回 数	学級生(人)
豊明市中学校 家庭教育学級	公共施設(中央公民館・文化会館等)	10	22

エ フレンドリー (0B) 家庭教育学級

学 級 名	開 設 場 所	回 数	学級生(人)
フレンドリー 家庭教育学級	公共施設(中央公民館・文化会館等)	10	29

(7) その他

① 豊明市文化系ジュニアクラブ

・単位クラブ活動事業

単位クラブ名	会員数(人)			活動回数(日数)		
	会員	指導者	合計	上半期	下半期	合計
CJC カラーガードクラブ	17	4	21	36	25	61
唐竹和太鼓クラブ	24	5	29	11	15	26
豊明子ども囲碁クラブ	23	5	28	23	22	45
栄フลาวークラブ	23	7	30	7	10	17
豊明ジュニア天文クラブ	11	5	16	23	20	43
CJC リトルスターバトンクラブ	59	5	64	16	16	32
CJC ぽけっと	8	4	12	4	2	6
CJC マナッ子クラブ	17	2	19	8	11	19
CJC ダンス	113	3	116	14	19	33
合 計	295	40	335	142	140	282

・自主事業

日本の伝統文化を体験しよう

☆開催日：平成25年2月24日(日)

☆場 所：中央公民館ホール

☆プログラム：囲碁、華道、装道・礼法

☆参加者：子ども46名、保護者17名

② 野外教育センター

施 設 宿泊棟(2棟)、キャンプ場(テント48張)、バンガロー(3棟)

平成24年度野外教育センター利用状況

小中学校野外教育活動

	児童・生徒数	クラス数	利用日
計	1,407	39	5月～8月

一 般 利 用 者 数

施設名	バンガロー (ABC合計)		宿泊棟 (男子・女子棟)		テント場 (テント利用件数)		計	
	件	人	件	人	件	人	件	人
合計	3	19	6	115	2	54	11	188

③ 豊明文化広場（勅使会館）

平成24年度 勅使会館利用状況

	デイキャンプ場			和 室									
				午前		午後		夜間		宿泊		合計	
	日数	件数	人数	件数	人数	件数	人数	件数	人数	件数	人数	件数	人数
計	52	61	1,182	131	1,168	81	715	6	80	42	290	260	2,253

④ 大蔵池陶芸の館

平成24年度 大蔵池陶芸の館利用状況

開館日数	ギャラリー	陶芸教室	計
98日	155人	1,043人	1,198人

陶芸教室開催

開催数 22教室

参加人員 234人

文化会館

1 文化会館の基本方針

文化会館は、市民が文化芸術を創造、享受し、その感動を共有するための中核的な役割を担う。市民の生活スタイルや生涯学習に対する要望は多様化し、常に変化している。このような社会環境の中で、文化芸術振興基本法第4条に定められた文化会館（地方公共団体）に求められている役割を認識し、自主的かつ主体的に、地域の特性に応じた文化施策を展開し、時代のニーズに合った活動を推進する。また、文化活動を通じて相互のふれあいや絆を深め、お互いを尊重する風土を築くため、引き続き第4次豊明市総合計画、「個性ある文化と豊かな人間性を育むまちづくり」の実現に向け、市民との協働による事業を推進する。

上記方針に基づき、以下のとおり施策目標を定める。

- (1) 厳しい社会状況の中で、高度な音楽や芸術に触れる機会を創出し、多くの市民の心に夢や感動を提供するための鑑賞型事業を多彩なジャンルで編成する。
- (2) 市民との協働による文化活動が展開できるよう、市民参加型事業を充実させると共に、文化振興のためのボランティア組織の拡充に努める。
- (3) 文化団体等の活動を積極的に支援すると共に、地域の文化活動のネットワークを充実させ、好ましい地域コミュニティづくりの推進を図る。
- (4) 会館利用者のニーズに応えるため、常に良好な利用環境の整備と安全な会館施設の維持管理に努める。

2 施設の概要



- (1) 名 称 豊明市文化会館
- (2) 所在地 豊明市西川町広原 2 8 番地 1
- (3) 構 造 ホール・ギャラリー棟（鉄筋コンクリート造 4 階建）
茶室「櫻庵」（木造平屋建）
- (4) 面 積 敷地面積 1 2, 3 2 5 m²
延床面積 5, 2 2 3 m²
(ホール・ギャラリー棟 5, 0 7 7 m²、茶室「櫻庵」 1 4 6 m²)

施 設 名	内 容
大 ホール	固定席 8 1 8 (一般席 8 0 6、車椅子席 4、親子席 8)
楽 屋 1	化粧台 2 人
楽 屋 2	化粧台 3 人
練 習 室 1	和楽屋（化粧台 8 人）、2 分割可能
リ ハ ー サ ル 室	ピアノ有り
小 ホール	固定席 3 0 4 (一般席 3 0 0、車椅子席 4)
楽 屋 3	化粧台 3 人
楽 屋 4	化粧台 3 人
練 習 室 2	鏡、ダンスバー有り
ギ ャ ラ リ ー	4 分割可能
第 1 会 議 室	1 6 人
第 2 会 議 室	3 6 人、2 分割可能
茶 室 「 櫻 庵 」	広間、小間、水屋
レ ス ト ラ ン	3 2 席
駐 車 場	3 2 0 台

3 文化振興事業

(1) 豊明児童合唱団事業

豊明児童合唱団は、平成7年に文化会館で公演されたミュージカル『ごんぎつね』の出演を期に結成されました。団員は、歌うことが大好きな市内在住の小学2年生～中学3年生です。歌唱指導の伊藤真司先生をはじめ、竹内久恵先生・沖中香州恵先生にご指導いただき、月2回の練習のほか毎年3月の定期コンサートをはじめ、いろいろなコンサートにも出演を予定しています。団員は、平成25年4月現在で23名が登録されており、随時募集しています。

(2) 文化会館自主事業

文化会館基本計画に基づき、鑑賞型事業及び市民参加型事業などの多彩なプログラムを編成し、高度な音楽や芸術に触れる機会を創出することにより、市民の心に夢や感動を提供します。また、市民が文化活動を楽しみ、感動を共有できる事業を実施します。

時期	事業	内容	備考
6/11(火)～ 6/16(日)	美術展	第2回 豊明市民美術展 (絵画・彫刻・書道・写真・陶芸)	ギャラリーほか 入場無料・要出品料 ※6/9(日) 審査
6/30(日) 開場 16:30 開演 17:00	ポップス	しおのやいだ Acoustic Live 塩谷哲(ピアノ) 矢井田瞳(ヴォーカル&ギター)	大ホール 入場料…S席 4,500円 A席 4,000円 (A席4枚組 14,000円) 発売日…5/25(土)
7/28(日) 開場 13:30 開演 14:00	クラシック	文化会館開館20周年事業 N響プラスアンサンブル 関山幸弘(トランペット) 倉田寛(トロンボーン)	大ホール 入場料…一般 1,500円 高校生以下 500円 発売日…6/15(土) ※クリニックあり
8/20(火) 開演 13:30 開演 16:30	子ども向け サイエンス ショー	文化会館開館20周年事業 米村でんじろう サイエンスショー (2回公演)	大ホール 入場料…一般 2,000円 中学生以下 1,000円 発売日…7/6(土)
8/25(日) 開場 13:30 開演 14:00	子ども向け クラシック	子どものためのワンダーランド オーケストラ (赤ちゃんも生の音を体験してみよう)	大ホール 入場無料・要整理券 配布日…7/20(土)
9/15(日) 開場 9:00 開演 9:30	市民 カラオケ	第2回 豊明市民カラオケ発表会	大ホール 入場無料・要参加料 (カラオケ実行委員会)
9/22(日) 開場 13:30 開演 14:00	参加型歌謡	文化会館開館20周年事業 東京大衆歌謡楽団公演 (ともに歌う古きよき昭和歌謡の数々)	小ホール 入場料…1,000円 発売日…8/17(土)
11/23(土) 開場 14:30 開演 15:00	宝くじ 文化公演	海援隊 トーク&ライブ2013	大ホール 入場料…未定 発売日…未定

12/8(日) 12/15(日)	市民 フェス ティバル	市民フェスティバル2013 市内の音楽・演劇団体等により組織 する実行委員会運営の公演	大・小ホール 入場無料
1/26(日) 予定	文化の風 企画事業	(交渉中) ダンス ワークショップ&ミニ公演	会場調整中 参加・入場料…未定 発売日…未定
2/23(日) 開場 13:30 開演 14:00	落語	桂吉弥 独演会	大ホール 入場料…2,000円 発売日…未定
3/23(日) 開場 13:30 開演 14:00	児童合唱	第18回豊明児童合唱団 ジョイントコンサート	大ホール 入場無料・要整理券 配布日…3/1(土)

※公演日時等変更の可能性あり

(3) 教養事業

多くの人に文化に親しむ機会を創出し、文化活動の楽しさを知って頂くため、市民文化講座を開催します。25年度では以下の内容で講座を予定しています。

(前期講座) 短歌・茶道

(後期講座) 芸能・木目込み人形・絵画(はがき絵)・園芸(盆栽)

(4) 呈茶事業

茶室「檉庵」を利用し、金・土・日曜日及び祝日において専用利用が無い日の12:30～16:00に呈茶を行い、市民が気軽に文化に親しむことができるようにしています。年間の呈茶日数は、概ね120日間です。

(5) 補助事業

豊明市の文化団体等の活動を支援し、地域の文化活動のネットワークを充実させ、好ましい地域コミュニティづくりを推進するため以下の補助事業を実施します。

(1) 文化活動事業補助

文化協会や協会所属の各種団体が行う文化活動を支援するため補助を行います。

交付団体 豊明市文化協会

(6) 市民参加事業

市民参加による文化振興施策として、市民スタッフ「文化の風」による企画事業や自主事業への参加によって文化振興事業への理解を深めていただき、市民の手作りによる文化事業の推進を図ります。会員は平成25年4月現在で20名の登録をいただき、随時募集しています。

(7) 文化会館維持管理事業

文化会館は、豊明市民の文化の向上及び福祉の増進を図るため、平成5年に設置されました。第4次豊明市総合計画においても、文化活動や質の高い芸術にふれることが心豊かで文化的な市民生活を送るために有意義であるとされています。そのため、文化会館は市民の文化活動の中心施設として、なくてはならない重要な施設となっています。

会館運営の柱は、市民の文化振興と貸し館事業です。会館は集会施設であり、建築基準法や消防

法、興業場法などにより施設や設備の日常的な保守・点検が義務付けられています。また、貸し館（有料）施設として、利用者に安全で清潔な環境を常に提供する責務を有し、利用前の安全点検や清掃、使用設備や備品の状態など常に点検して、会館施設の維持管理に努めています。

会館施設は、設置されてから20年が経過しようとしています。空調設備や照明設備などは、開館当時から使用しているもので保守が困難になってきており、更新の必要が迫っています。このため空調設備や照明設備更新のための準備を進めています。

(8) 貸し館事業

文化会館は、多目的施設として市内外の多くの利用者に使用されています。文化会館の本来の設置目的を重視し、少しでも多くの利用者の方々に利用していただけるよう、様々な工夫をし、公平かつ公正なサービスを提供することを前提に貸し出し業務を実施します。

4 平成24年度文化会館事業実績

(1) 豊明市児童合唱団事業

主に豊明市内の小中学生による合唱団を編成し、月2回の練習に加え「子どものためのワンダーランドオーケストラ」(8月26日)、「豊明市民フェスティバル」(12月9日)への参加、及び「第17回 豊明児童合唱団ジョイントコンサート」(3月24日)を開催しました。

(2) 文化会館自主事業

広く市民の皆様に優れた芸術文化を鑑賞する機会を提供するとともに、市民参加による事業を実施しました。

時期	事業	内容	備考
6/12(火) ~6/17(日) 10:00~18:00	美術展	第1回 豊明市民美術展 (絵画・彫刻・書道・写真)	ギャラリー 入場無料 入場者数1,055人 出品数82点
6/24(日) 開場 17:00 開演 17:30	ボサノヴァ	小野リサ ゆるやかな日々 アコースティックライブ 2012	大ホール 入場料 S席4,500円 A席4,000円 A席4枚組14,000円 発売枚数485枚 62.7%
8/26(日) 開場 13:30 開演 14:00	子ども向け クラシック	2012子どものための ワンダーランドオーケストラ	大ホール 入場無料(要整理券) 入場者数481人 59.4%
9/2(日) 開場 9:00 開演 9:30	カラオケ	第1回 豊明市民カラオケ発表会	大ホール 入場無料 入場者数700人 出場者数123人
9/23(日) 開場 17:00 開演 17:30	フォーク	震災復興支援 イルカ40thアニバーサリー コンサート	大ホール 入場料 S席5,000円 A席4,000円 A席4枚組14,000円 発売枚数462枚 63.8% (震災招待20名招待)
10/28(日) 開場 14:00 開演 14:30	歌 オーケストラ	ファミリーコンサート オーケストラで聴く ジブリ音楽	大ホール 入場料 一般4,000円 高校生以下2,000円 親子券5,000円 発売枚数250枚 34.2%
11/25(日) 開場 14:00 開演 14:30	邦楽 津軽三味線	二代目 高橋竹山	大ホール 入場料 S席2,500円 A席1,500円 発売枚数327枚 42.9%

12/9 (日) 12/16 (日)	市内音楽・演劇 団体運営	2012 豊明市民フェスティバル	大・小ホール 入場無料 延べ入場者数 1,540 名
12/23 (日) 開場 13:30 開演 14:00	市民運営	市制 40 周年事業 第九「歓喜の歌」演奏会	フジタホール 2000 入場料 500 円 出演・入場者数 1,900 名
2/24 (日) 開場 13:00 開演 13:30	市民スタッフ 「文化の風」 企画・運営	Funcussion コンサート (ワークショップ同時開催)	大ホール 入場料 一般 1,000 円 3 枚組 2,500 円 発売枚数 347 枚 44.8%
3/24(日) 開場 13:30 開演 14:00	児童合唱	第 17 回 豊明児童合唱団 ジョイントコンサート	大ホール 入場無料 (要整理券) 入場者数 240 名

(3) 教養事業 (豊明市文化協会委託)

多くの人に文化活動の楽しさを知っていただくため、豊明市文化協会に委託し「市民文化講座」を開設しました。

*俳句	5～6月	4回	参加者 27名
*書道	5～7月	4回	参加者 22名
*盆栽 (山野草)	5月	1回	参加者 20名
*いけ花	6～7月	4回	参加者 17名
*箏曲	10月	4回	参加者 4名
*木目込み人形	10月	4回	参加者 3名

(4) 呈茶事業 (豊明市文化協会委託)

茶室「櫻庵」を利用し、休館日と夜間を除く金曜日から日曜日及び祝日の専用利用が無い日に呈茶を行い、市民が気軽に文化に親しむことができるようにしています。

平成 24 年度 「櫻庵」呈茶利用実績

月	開席日数	来客数	平均来客数
4	14	73	5.2
5	6	20	3.3
6	16	69	4.3
7	13	46	3.5
8	9	37	4.1
9	12	68	5.7
10	8	42	5.3
11	6	34	5.7
12	10	48	4.8
1	7	18	2.6
2	11	39	3.5
3	15	63	4.2
合計	127 (前年比) +4	557 (前年比) +33	4.4 (前年比) +0.1

(5) 補助事業

豊明市の芸術文化の普及と文化活動の振興を目的とし、補助金を交付しました。

*文化活動事業補助

交付団体 豊明市文化協会 交付金額 972,000 円

(6) 文化振興組織推進（市民参加）事業

市民が主体的に会館施策に参画できる組織の充実を図ります。

*市民スタッフ「文化の風」会員数 20 名（平成 25 年 3 月現在）

自主事業開催日におけるお客様のご案内（当日運営部）、及び年 1 回の自主事業の企画・運営（事業部）での活動を実施しています。24 年度は事業部として「Funcussion コンサート」（2 月 24 日）の企画・運営を担当し、打楽器のコンサートだけでなくワークショップも開催することにより、市民がプロと一緒に音楽演奏を体験できる機会を広げました。

*市制 40 周年記念「第九 歓喜の歌 演奏会」（12 月 23 日）

豊明市制 40 周年を記念し、市民自らの運営によって広く市内の文化意識の向上を図るため、市民による合唱団を結成し自らの運営による演奏会を開催しました。約半年の練習を重ね、合唱団・オーケストラ約 300 人の歌声と演奏により、豊明の文化に新たな 1 ページを記すことができました。

(7) 文化会館維持管理事業

屋根防水改修工事 2,992,500 円

(8) 貸し館事業

文化会館は、多目的施設として市内外の多くの方が利用されています。文化会館の本来の設置目的を重視しつつ、少しでも多くの利用者の方々に利用していただけるよう、様々な工夫をし、公平かつ公正なサービスを提供することを前提に貸し出し業務を実施しました。

平成24年度 文化会館利用状況実績

		大ホール			小ホール		
		午前	午後	夜間	午前	午後	夜間
利用数	一般利用	73	85	107	85	102	117
	公用利用	63	59	55	64	61	41
	合計	136	144	162	149	163	158
利用可能コマ数		276	276	281	288	287	294
利用率		49.3%	52.2%	57.7%	51.7%	56.8%	53.7%
平日の利用率		30.2%	34.0%	53.9%	28.7%	35.3%	45.6%
土日祝日の利用率		76.3%	78.1%	63.2%	86.8%	89.5%	66.7%
利用人員(人)		45,974			22,000		

		リハーサル室			練習室2		
		午前	午後	夜間	午前	午後	夜間
利用数	一般利用	56	155	192	122	174	186
	公用利用	66	48	44	33	34	25
	合計	122	203	236	155	208	211
利用可能コマ数		303	304	305	305	305	306
利用率		40.3%	66.8%	77.4%	50.8%	68.2%	69.0%
平日の利用率		21.7%	60.5%	83.2%	44.0%	69.6%	70.3%
土日祝日の利用率		71.1%	77.2%	67.5%	62.3%	65.8%	66.7%
利用人員(人)		6,571			2,735		

		ギャラリー1・2			ギャラリー3・4		
		午前	午後	夜間	午前	午後	夜間
利用数	一般利用	138	147	118	134	141	121
	公用利用	78	89	68	80	85	62
	合計	216	236	186	214	226	183
利用可能コマ数		301	301	305	302	302	305
利用率		71.8%	78.4%	61.0%	70.9%	74.8%	60.0%
平日の利用率		67.4%	72.7%	62.3%	66.0%	69.7%	63.9%
土日祝日の利用率		78.9%	87.7%	58.8%	78.9%	83.3%	53.5%
利用人員(人)							57,153

平成24年度 文化会館利用状況実績

		第1会議室			第2会議室		
		午前	午後	夜間	午前	午後	夜間
利用数	一般利用	208	202	119	236	217	113
	公用利用	84	84	62	59	69	52
	合計	292	286	181	295	286	165
利用可能コマ数		306	306	307	307	307	307
利用率		95.4%	93.5%	59.0%	96.1%	93.2%	53.7%
平日の利用率		95.3%	93.2%	62.7%	95.9%	91.7%	52.8%
土日祝日の利用率		95.6%	93.9%	52.6%	96.5%	95.6%	55.3%
利用人員(人)		6,864			6,761		

		茶室 檯庵		
		午前	午後	夜間
利用数	一般利用	9	23	22
	公用利用	28	156	24
	合計	37	179	46
利用可能コマ数		307	307	307
利用率(%)		12.1%	58.3%	15.0%
平日の利用率(%)		6.7%	36.8%	13.5%
土日祝日の利用率(%)		21.1%	94.7%	17.5%
利用人員(人)		2,428		

開館日
308

休館日
57

総利用人員(人)
150,486

- ※1 公用利用は文化会館事業(呈茶含む)及び豊明市が申請して使用したもの
- ※2 保守点検等での利用は利用可能コマ数に含めない
- ※3 ギャラリーは半面単位での予約が可能
- ※4 単独利用のできない楽屋1～4及び練習室1は集計していない
- ※5 暴風警報発令に伴う休館あり(6/19夜間・9/30夜間)

社会体育

1 社会体育の基本方針

平成23年に「スポーツ振興法」が全面改正され「スポーツ基本法」が制定されたことを受け、平成24年度に「豊明市スポーツ推進計画」を策定した。今後この推進計画をもとに、年齢や性別、障がいの有無にかかわらず、市民がいつでも、いつまでも個々の状況に合わせて、運動やスポーツに親しむことができる生涯スポーツ社会の実現を目指していく。そのため、子どもから高齢者まで、すべての市民が気軽にスポーツに関心を持ち、健康増進や生きがいにつなげ、スポーツを通じた市民の交流を活発にすることで活力あるまちを築いていく。



活力あるまちの実現には、「スポーツ習慣の形成と継続」が必要である。そのため、ライフスタイルに応じたスポーツ機会の提供を行い、より多くの市民が自ら進んでスポーツに参加できる環境を整えること、市民が安心して気軽にスポーツを楽しむための快適なスポーツ環境を整備すること、さらに多くの市民がスポーツに参加し、楽しみ、交流を図るために、地域づくりと情報発信の充実を図ることが必要である。その実現のために、下記の4項目を基本目標とし、今後の取り組みを進めていく。

- (1) 生涯にわたるスポーツ活動の推進
～生涯にわたる推進のために～
- (2) スポーツに取り組む環境の充実
～ソフト面の充実のために～
- (3) ニーズに応じたスポーツ施設の整備
～ハード面の充実のために～
- (4) スポーツによる地域づくり
～地域の活力づくりと情報発信の充実のために～

2 平成25年度生涯学習課スポーツ係 事業計画

行事等

5月19日(日)	全国一斉「あそびの日」
5月26日(日)	春季自然歩道を歩く会
6月13日(木)	福祉体育館運営協議会
7月7日(日)	スポレクフェスティバル
7月13日(土)	市民体育大会総合開会式
8月4日(日)	市民ラジオ体操
9月中旬予定	上松町とのスポーツ交流会(上松町開催予定)
10月27日(日)	市民ウォーキング大会
12月7日(土)	愛知万博メモリアル 第8回愛知県市町村対抗駅伝競走大会
1月26日(日)	スポレクフェスティバル
2月22日(土)	スポーツ賞表彰式
3月下旬	福祉体育館運営協議会
3月予定	スポーツ指導員等研修会
・市民歩け歩け運動	毎月第1日曜日
・スポーツ推進委員会	月1回開催
・スポーツ教室	前期(11教室)・後期(6教室)
・学校体育施設スポーツ開放事業	市内小中学校の運動場、体育館、武道場の開放
・スポーツクラブ	小中学校でスポーツクラブ活動
・「みんなのスポーツ」	ちらし年4回発行

工事・委託 等

- 福祉体育館耐震改修工事
- 福祉体育館自家用発電機取替工事
- 福祉体育館冷温水・冷却水ポンプ取替工事
- 勅使テニスコート改修事業
- 中央小学校防球ネット設置工事
- 施設管理委託(年間) 体育館清掃業務外27業務

3 スポーツ指導員

本市のスポーツ指導員は登録制により、20才以上の熱意と指導能力のある方の申込み者を、教育委員会（生涯学習課スポーツ係）にてスポーツ指導員として認定している。

登録数（24－25年度） 74名（男43名・女31名）（H25.3.31現在）

豊明市スポーツ指導員登録制度

主 旨 地域スポーツ活動の普及をはかり、市民の健全な心身を育成するため、スポーツ指導員登録制度をとり、市民の皆さんより指導できる方を募集するものです。

募集種目 テニス、軟式野球、卓球、バレーボール、サッカー、バスケットボール、柔道、剣道、弓道、スキー、体操、陸上、エアロビクス、ヨガ、レクリエーションスポーツ
その他スポーツに関するもの。

指導内容 スポーツ教室。クラブ・サークルでの指導、学校部活動への紹介。市、市教育委員会、市体育協会、市レクリエーション協会への協力等。

登録期間 2年

今後、競技ごとの指導者情報やスポーツイベントなどを支えるスポーツボランティアの情報を盛り込んだスポーツ人材バンクを（仮称）を設立する予定である。

4 スポーツ施設利用団体の登録

学校スポーツ開放施設利用団体登録 102団体（24年度）

利用可能施設…市内小中学校の運動場、体育館及び中学校武道場
豊明中学校運動場（ナイター）

主な登録条件…構成員が10人以上（武道系は5人以上）であること。

構成員全員が市内に在住か在学か在勤であること。 等

豊明市体育施設利用登録団体 63団体（24年度）

利用可能施設…勅使グラウンド、山田グラウンド
公園グラウンド（中央・唐竹・落合・西川・権池・大原）

主な登録条件…構成員が10人以上であること。

構成員の7割以上が市内に在住かIn学かIn勤であること。 等

5 市民体育大会

市民体育大会は、より多くの市民にスポーツをする機会を与え、技量を競い合うことによって、人との和をつくり心身ともに健康な生活を営むことを目的として、昭和56年度より開始された。

平成24年度豊明市民体育大会実績

市民体育大会総合開会式 豊明市文化会館 小ホール

平成24年7月28日(土) 290名

体育協会委託種目

NO	種 目	会 場	開催日	参加者数
1	軟式野球(少年・中学・一般)	勅使グラウンド他	6月19日～12月16日	1,042
2	ゴルフ	笹戸カントリークラブ	7月19日	71
3	射撃	岡崎藤川射撃場	7月22日	16
4	バレーボール(一般)	福祉体育館	9月9日	130
5	弓道	勅使弓道場	9月23日	76
6	バドミントン	福祉体育館	9月23日	74
7	ママさんバレーボール	福祉体育館	9月30日	101
8	ソフトテニス(一般)	勅使テニスコート	10月7日	113
9	ソフトボール(一般)	勅使グラウンド他	10月14日～11月18日	380
10	柔道	豊明中学校武道場	10月21日	84
11	ソフトテニス(中学生)	豊明中学校テニスコート他	10月21日～10月27日	169
12	サッカー(一般)	勅使グラウンド他	10月21日～11月11日	64
13	バスケットボール(一般)	福祉体育館	11月18日	103
14	ソフトボール(女子スロピッチ)	中央公園グラウンド	11月25日	110
15	テニス	勅使テニスコート	11月25日	40
16	ソフトテニス(小学生)	沓掛中学校テニスコート	11月25日	14
17	剣道(小・中・高校生)	沓掛中学校体育館	12月2日	128
18	卓球(一般・ラージボール)	福祉体育館	12月9日	153
19	サッカー(小学生)	大宮小学校グラウンド他	1月19日～2月16日	318
20	バスケットボール(小学生)	各小学校体育館	1月19日～3月2日	412
21	スキー	八方尾根スキー場	1月20日	14
22	バスケットボール(中学生)	福祉体育館	1月26日	95
23	サッカー(中学生)	沓掛中学校グラウンド他	3月20日	100
合 計				3,807

レクリエーション協会委託種目

NO	種 目	会 場	開催日	参加者数
1	インディアカ	福祉体育館	10月14日	62
2	ターゲットバードゴルフ	豊明TBGコース	10月21日	32
3	グラウンドゴルフ	中央公園グラウンド	10月12日	142
4	ショートテニス	福祉体育館	11月17日	33
合 計				269

6 スポーツ教室

24年度はこれまで開催していたインディアカ教室を中止し、前期では新たにヨガ教室を開設し10教室、後期にはさらに50歳からのヨガ教室を開設し11教室開催した。応募者多数の種目については、抽選により受講者を決定した。

平成24年度スポーツ教室実績

前期

No.	教室名	対象	曜日	区分	回数	定員	参加者数
1	卓球	一般	火	夜間	12	30	34
2	バドミントン	一般	金	夜間	12	30	18
3	エアロビクス	女性	土	午前	12	30	21
4	柔道	小中学生	火・金	夜間	24	30	33
5	剣道	小中学生	水・金	夜間	24	15	19
6	ラージボール卓球	一般	木	夜間	12	25	26
7	太極拳	一般	火	午後	12	25	31
8	弓道	一般	土	午後	12	12	18
9	みんなで軽スポーツ	一般	木	夜間	8	20	15
10	ヨガ	一般	水	午後	12	20	30
合計						237	245

後期

No.	教室名	対象	曜日	区分	回数	定員	参加者数
1	卓球	一般	火	夜間	12	30	31
2	バドミントン	一般	金	夜間	12	30	24
3	エアロビクス	女性	土	午前	12	30	17
4	柔道	小中学生	火・金	夜間	24	30	39
5	剣道	小中学生	水・金	夜間	24	15	20
6	ラージボール卓球	一般	木	夜間	12	25	28
7	太極拳	一般	火	午後	12	25	40
8	弓道	一般	土	午後	12	12	22
9	みんなで軽スポーツ	一般	木	夜間	8	20	12
10	ヨガ	一般	水	午後	12	20	33
11	50歳からのヨガ	一般	水	午後	12	20	31
合計						257	297

7 スポーツ推進委員会関連事業

スポーツ推進委員は、豊明市のスポーツ推進のために、スポーツの推進のための事業の実施に係る連絡調整並びに、市民に対するスポーツの実技指導、その他スポーツに関する指導及び助言を行う事を目的として、スポーツ基本法第32条第2項に基づき任命している。

豊明市では、23名の委員により豊明市スポーツ推進委員会を組織し、各種スポーツ行事を企画運営及び指導者派遣などを行っている。

実施日	事業名	参加者数	施行場所
5月26日	春季自然歩道を歩く会	76人	細久手宿～御嵩宿
7月7日	スポレクフェスティバル	137人	福祉体育館
10月20日	秋季自然歩道を歩く会	79人	大湫宿
11月18日	市民ウォーキング大会	41人	市内コース
1月20日	スポレクフェスティバル	43人	福祉体育館
毎月第一日曜日	市民歩け歩け運動	4,518人	二村山

8 学校体育施設スポーツ開放

学校体育施設スポーツ開放は、引続きスポーツ基本法（平成23年法律第78号）の第13条を受けて、豊明市小中学校体育施設スポーツ開放規則の定めにより、地域住民のスポーツ施設不足を補い、地域コミュニティづくりの中心として市内小・中学校の運動場、体育館、武道場を学校教育に支障のない範囲で開放することにより、広く市民にスポーツ活動の実践の機会を与え、市民の健康の保持推進と体力の向上を図っている。

学校体育施設利用（福祉体育館休館日はこの限りでない。）

施設		利用期間・時間		使用料	利用者の制限
昼間	小学校運動場	土、日、祝日	9:00～17:00	無	団体登録許可制
	中学校運動場	日・祝日	9:00～17:00		
	小学校体育館	土、日、祝日	9:00～17:00		
夜間	豊明中運動場	月曜日を除き毎日	19:00～21:00	有	
	小中学校体育館	木～日曜日	19:00～21:00		
	大宮小体育館	木曜日を除き毎日	19:00～21:00		
	中学校武道場	木～日曜日	19:00～21:00		

9 体育施設工事

①福祉体育館駐車場増設工事（工事費3,365,250円）

駐車台数を増やすための工事

②勅使テニスコート改修工事（工事費966,000円）

勅使テニスコート3の速乾性を高めるための工事、3のラインの改修工事

10 各種事業

(ア) 全国一斉「あそびの日」キャンペーン豊明会場

開催日 5月20日(日)
会場 福祉体育館アリーナ
参加者数 213名

(イ) 市民レクリエーションスポーツ教室

グラウンド・ゴルフ教室

開催日 11月5日・7日・13日(3日間)
会場 阿野ふれあい広場他
参加者数 20名

ターゲット・バードゴルフ教室

開催日 11月24日、12月1日・8日(3日間)
会場 勅使ターゲット・バードゴルフ場
参加者数 29名

インディアカ教室

開催日 10月27日(土)、12月8日(土)
会場 福祉体育館アリーナ
参加者数 58名

ショートテニス教室

開催日 10月24日(水)～12月12日(水)(合計8日間)
会場 福祉体育館アリーナ
参加者数 112名

(ウ) 市制40周年記念 平成24年度 特別巡回ラジオ体操・みんなの体操会

開催日 6月17日(日)
会場 豊明中学校運動場
参加者数 1,828名

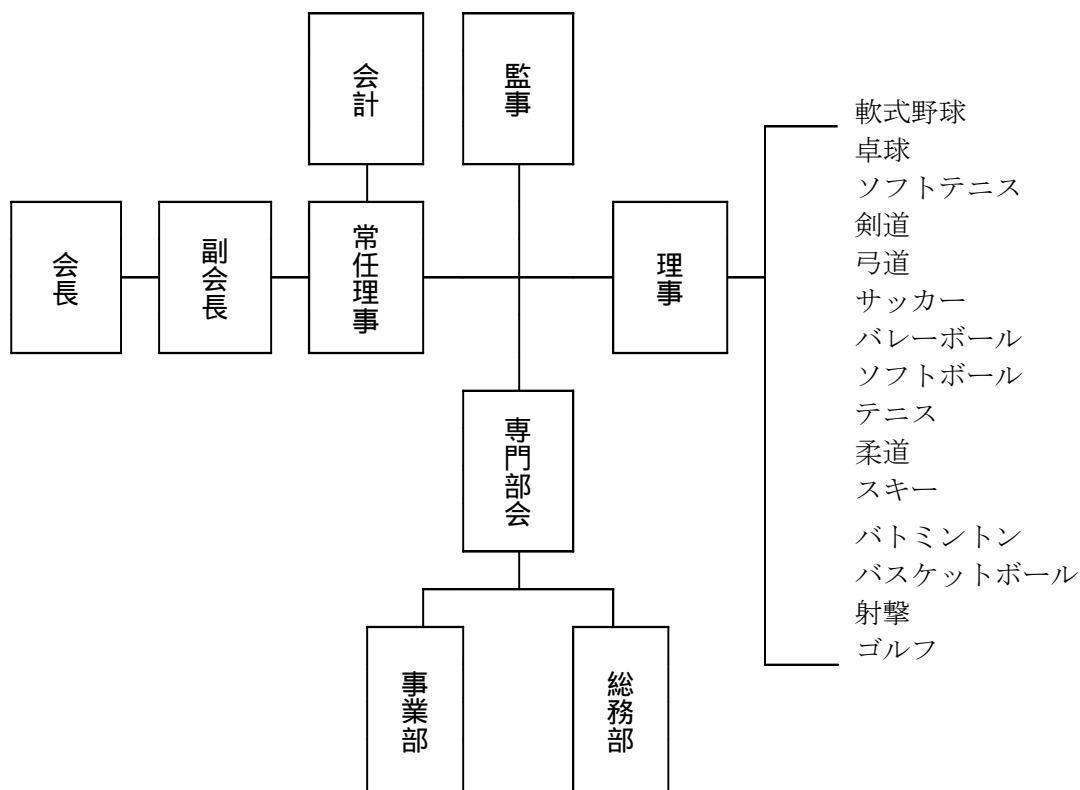
(エ) 第24回豊明市スポーツ賞表彰

体育・スポーツの向上に貢献かつ優れた業績のあった個人、または団体への表彰

授与式 2月16日(土)
会場 豊明市文化会館 小ホール
受賞者数 個人表彰 13名
 団体表彰 2団体
 団体の中の個人表彰 11名

1 1 その他（社会体育関係諸団体）

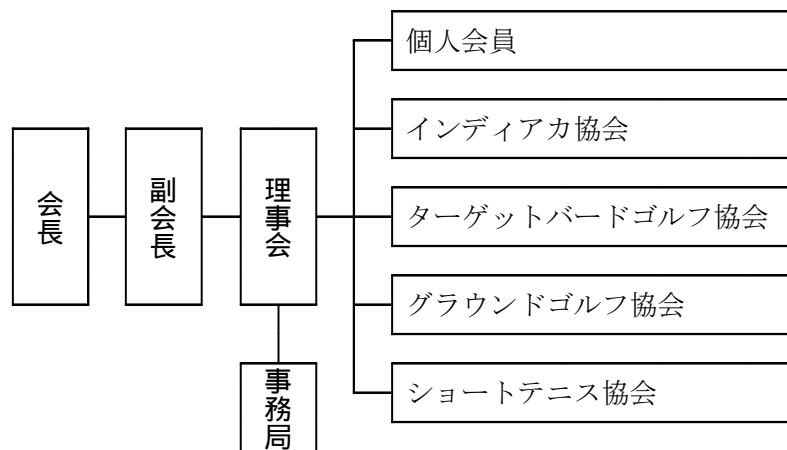
(1) 豊明市体育協会組織図



(目的)

豊明市における体育・スポーツ等の普及振興を図り、市民の心身の健全な発達と豊かで明るい市民生活の創造に寄与することを目的とする。

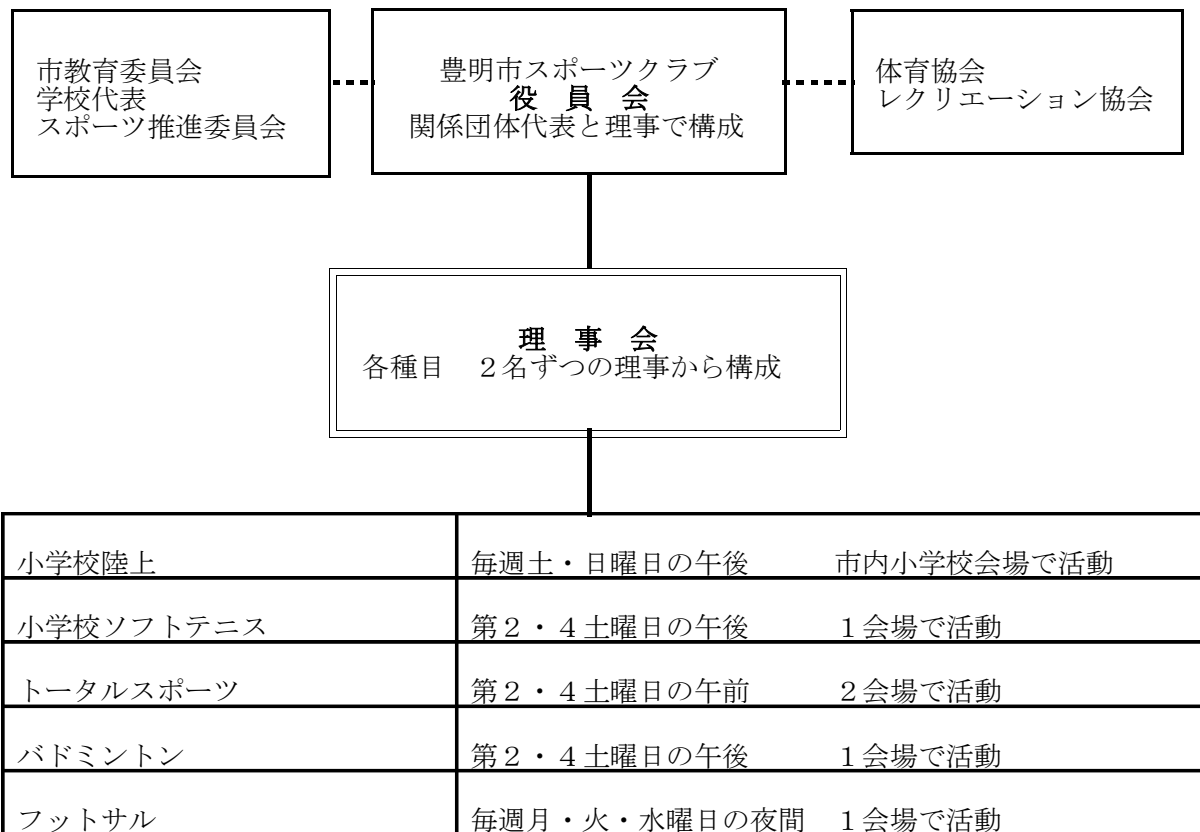
(2) 豊明市レクリエーション協会組織図



(目的)

豊明市におけるレクリエーションスポーツ及び生涯スポーツ等の普及振興を図り健康で文化的な生活の創造と、明るく楽しい余暇の有効利用に寄与するとともに、会員相互の親睦と資質の向上を図ることを目的とする。

(3) 豊明市スポーツクラブ組織図



平成24年4月より、小学校サッカー、小学校バスケットボール、中学校運動部活動全般が、スポーツクラブより分離され学校部活動となりました。

スポーツクラブにおいては、国、県が推奨している誰もが参加できる、生涯スポーツ・地域活動を推進するための総合型クラブへの転換を図っていきます。

(目的)

地域の指導者が継続的に子どもたちを指導することによって、子どもたちにとって地域が身近な存在になることを期待し、さらに将来子どもたちが地域を愛する人に育っていくことを願っています。

1 2 社会体育施設一覧

施設名称		施設概要	利用時間	休設日	使用料	利用者の制限
①	福祉体育館	アリーナ・剣道場 柔道場・卓球場 トレーニングルーム	AM9:00～ PM9:00	月曜日 (休日の場合は翌日)	有	専用利用 個人利用
②	勅使グラウンド	多目的グラウンド (野球2面 ・ソフトボール4面) 夜間照明施設	AM6:00～ PM9:00	〃	〃	団体登録 許可制
③	勅使テニスコート	テニスコート8面 夜間照明施設(内4面)	AM9:00～ PM9:00	〃	〃	専用利用 個人利用
	勅使ターゲット バードゴルフ場	9ホール	AM9:00～ PM9:00	〃	〃	個人利用
⑤	勅使弓道場	近的・6人立	AM9:00～ PM9:00	〃	〃	専用利用 個人利用
⑥	山田グラウンド	少年野球等	AM9:00～ PM5:00	〃	〃	団体登録 許可制
	農村改善センター テニスコート	テニスコート2面	AM9:00～ PM5:00	〃	〃	個人利用
	沓掛浄化センター テニスコート	テニスコート1面	AM6:00～ PM6:00	無	無	市内利用者
	中央公園 グラウンド	多目的グラウンド (軟式野球等)	AM7:00～ PM5:00	〃	〃	団体登録 許可制
	唐竹公園 グラウンド	多目的グラウンド (軟式野球等)	AM9:00～ PM5:00	〃	〃	団体登録 許可制
	落合公園 グラウンド テニスコート	多目的グラウンド (軟式野球等)	AM9:00～ PM5:00	〃	〃	団体登録 許可制
		テニスコート1面	AM9:00～ PM6:00	〃	〃	市内利用者
	西川公園 グラウンド テニスコート	多目的グラウンド (少年野球)	AM9:00～ PM5:00	〃	〃	団体登録 許可制
		テニスコート1面	AM9:00～ PM6:00	〃	〃	市内利用者
⑬	椎池グラウンド	多目的グラウンド (ソフトボール等)	AM7:00～ PM5:00	〃	〃	団体登録 許可制
⑭	大原公園グラウンド	多目的グラウンド (ソフトボール等)	AM9:00～ PM5:00	〃	〃	団体登録 許可制
	三崎水辺公園 ジョギングコース	ジョギングコース (延長870M)	日の出～ 日没	〃	〃	利用自由

貸出許可 ①～⑭ 生涯学習課スポーツ係 (福祉体育館)
⑮ 自由

13 平成24年度 体育施設等利用状況

○福祉体育館

開館日数 308日

		アリーナ	柔道場	剣道場	会議室	卓球場	トレーニングルーム	合計
利用人数 (人)	午前	19,568	3,161	7,787	2,048	4,119		36,683
	午後	18,784	5,913	4,480	1,393	4,945		35,515
	夜間	11,974	6,899	3,768	1,484	4,958		29,083
	計	50,326	15,973	16,035	4,925	14,022	20,146	121,427
利用団体数 (団体)	午前	838	216	252	99			1,405
	午後	674	258	205	38			1,175
	夜間	948	258	249	74			1,529
	計	2,460	732	706	211			4,109

○グラウンド利用状況

	勅使	山田	中央公園	唐竹公園	落合公園	西川公園	椎池	合計
利用人数 (人)	16,041	4,838	38,280	13,296	34,697	13,308	15,473	135,933
利用回数 (回)	295	79	706	680	841	548	519	3,668

○テニスコート利用状況

	農村改善センター	浄化センター	勅使	落合	西川	合計
利用人数 (人)	4,860	5,185	20,372	6,000	4,535	40,952
利用回数 (回)	606	773	2,024	739	555	4,697

○夜間照明施設利用状況

	勅使テニスコート	勅使グラウンド	豊明中グラウンド	合計
利用人数 (人)	2,854	2,481	3,707	9,042
利用回数 (回)	523	96	117	736

○勅使ターゲット・バードゴルフ場利用状況

利用人数 (人)	6,168
-------------	-------

○勅使弓道場利用状況

利用人数 (人)	4,683
-------------	-------

○小学校運動場（昼間）

	豊明小	栄小	中央小	沓掛小	双峰小	大宮小	唐竹小	三崎小	館小	合計
開放日数	84	111	112	113	112	113	113	111	113	982
利用時間	275	818	754	809	700	727	871	758	847	6,559
利用率	42.0	87.0	82.9	87.5	75.7	78.0	96.1	83.7	91.5	79.3
利用団体数	77	113	171	126	99	115	118	98	192	1,109

○小学校体育館（昼間）

	豊明小	栄小	中央小	沓掛小	双峰小	大宮小	唐竹小	三崎小	館小	合計
開放日数	55	108	105	111	111	67	70	109	110	846
利用時間	134	585	505	347	262.5	287	75	356	421.5	2,973
利用率	14.9	65.2	59.5	39.6	27.7	34.6	15.4	49.2	49.9	39.6
利用団体数	30	146	138	107	86	63	18	121	158	867

○小学校体育館（夜間）

	豊明小	栄小	中央小	沓掛小	双峰小	大宮小	唐竹小	三崎小	館小	合計
開放日数	133	193	180	203	201	183	127	196	197	1,613
利用日数	13.5	84	90.5	58.5	92.5	61.5	30	120	80	630.5
利用率	10.2	43.5	50.1	28.8	46.0	33.6	23.6	61.2	40.6	39.1
利用団体数	27	168	181	117	185	123	60	239	158	1,258

○中学校体育館（夜間）

	豊明中	栄中	沓掛中	合計
開放日数	347	182	194	723
利用日数	214	31	57	302
利用率	61.9	17.3	29.5	36.2
利用団体数	428	62	114	604

○中学校武道場（夜間）

	豊明中	栄中	沓掛中	合計
開放日数	207	195	208	610
利用日数	69	0	0	69
利用率	33.4	0.0	0.0	11.1
利用団体数	69	0	0	69

開放日数：（日）
利用時間：（時間）
利用日数：（日）
利用率：（%）
利用団体数：（団体）

図 書 館

1 図書館の基本方針

図書館は生涯学習の中核施設として、また地域文化の情報拠点として、市民の誰からも愛され、親しまれる施設でなくてはならない。そのためには、市民が必要とする図書その他の資料や各種情報を収集・整理し、求めに応じて迅速的確に提供していくことが重要である。また調査研究の相談相手となったり、図書館が企画する読書会や講座・展示会等、あるいは、市民の自主的な行事を通して、コミュニティの輪を広げていくことが大切である。生涯学習時代といわれる今日、市民の多様なニーズに応えるために図書館機能のより一層の充実を図ることが必要であり、そのために次の施策を定める。

- (1) 子ども、成人、高齢者、障がい者、在住外国人などあらゆる人々に応じた、きめ細かな利用者サービスを提供する。
- (2) 市民ニーズの高い図書や各種資料を的確に収集し、読書ならびに学習・情報のセンター的機能の充実を図る。
- (3) インターネットを中心とする新しい情報技術に対応し、市民に幅広く新しい情報発信ができるシステムの構築を目指す。

2 平成25年度図書館事業計画

(1) 主要事業

図書館資料購入事業

- ・ 事業費 1,300万円(本館、南部公民館図書室、栄分室)
- ・ 購入分野 一般書、児童書、視聴覚資料

(2) 新規事業

ア 図書システム端末借上事業

図書館業務の円滑な運営を維持するため、満9年を経過する図書システム端末を新たに借り上げる。

イ 図書館屋上防水改修工事事業

建物（昭和55年築）の老朽化に伴い、屋上防水の劣化が激しく、建物内部への浸水が認められるので、屋上全体の防水工事を行う。

ウ 図書館耐震診断事業

建物の1次診断（図面診断）では耐震性ありとのことだったが、豊明市公共施設耐震化整備実施計画に基づき、建物の2次診断を行う。

3 年間事業

- (1) 一般書、児童書、地域資料、視聴覚資料の収集
- (2) 図書館資料の所蔵チェック

- (3) 読書奨励事業(読書郵便コンテスト)
- (4) 夏休みこども図書館員(小学生高学年対象)
- (5) 職場体験学習(中学2年生対象)
- (6) 図書館施設見学(小学3年生対象)
- (7) インターネットによる蔵書の公開と予約サービス
- (8) 展示室の運営
- (9) ブックスタート事業

3か月児健診受診者を対象に、絵本を通して親子のふれあいの時間の楽しさや大切さを伝えながら、子育てを支援する。

- (10) 図書館協議会の開催
- (11) 視聴覚ライブラリー運営委員会の開催
- (12) 教材DVDの購入
- (13) ビデオ講習会の開催
- (14) 市民ビデオ作品上映会の開催

4 開館時間の延長

- (1) 毎週木曜日は、午後7時まで開館
- (2) 7、8月は休館日・木曜日を除き午後6時まで開館

5 催事

- (1) 定例行事(毎月)
 - ・映画会等 (第2・4土曜日/視聴覚室)
 - ・おはなし会(本館) (第1・3土曜日/会議室)
 - ・おはなしぼんの会 (毎週 火曜日/会議室)
- (2) 図書館フェアの開催(秋の読書週間)
 - ・ひまわり古本市
 - ・文学講座、講演会(一般・児童)

- ・合同読書会
- ・わくわく!!おはなし会

(3) 夏休み工作教室

(4) クリスマス会

(5) 春休みおたのしみ会

6 図書館の施設利用

(1) 本館・栄分室

- ・開館時間 午前9時～午後5時 本館は木曜日午後7時まで時間延長
本館は7月8月のみ午後6時まで時間延長（木曜日は午後7時まで）
- ・休館日 月曜日（祝日と重なった場合は翌日）
館内整理日（月末の平日）
年末年始 12月29日～1月3日
特別整理期間（年1回15日以内）
教育委員会が、必要と認めた日

(2) 南部公民館図書室

- ・利用時間 午前9時～午後7時
- ・休館日 月曜日（祝日と重なった場合は翌日）
年末年始（12月29日～1月3日）
教育委員会が、必要と認めた日

7 平成24年度利用状況のまとめ

(1) 資料数

○蔵書数		259,942冊		
(内訳)	本館	232,833冊		
	栄分室	11,041冊		
	南部公民館	16,068冊		
○その他の資料		9,707点		
(内訳)	紙芝居	1,868組	マンガ	1,573冊
	C D	3,727枚	カセットテープ	621巻
	ビデオテープ	1,297巻	複製絵画	68点
	DVD	553枚		
○視聴覚ライブラリー資料		1,595点		

(内 訳)	16mmフィルム	462巻	DVD	148枚
	ビデオテープ	949巻	その他	36点

(2) 入館者数 (本館・栄分室)

入館者総数 227,687人

(3) 登録者数

登録者総数 55,338人

広域登録者数 4,245人

(内 訳)

名古屋市緑区 3,915人

大府市 114人

日進市 47人

愛知郡東郷町 169人

(4) 資料貸出冊数

総貸出冊数 419,719冊

・本館	367,434冊	}	一般書	186,127冊
			児童書	157,472冊
			雑誌	23,835冊

・栄分室	37,520冊	}	一般書	16,218冊
			児童書	18,431冊
			雑誌	2,871冊

・南部公民館	14,765冊	}	一般書	7,853冊
			児童書	5,033冊
			雑誌	1,879冊

(5) 予約・リクエスト数 11,308件

・本館 8,091件 (来館 3,382件、web 4,709件)

・栄分室 1,826件

・南部公民館 1,391件

8 図書館活動指標

各種指数・指標	23年度	24年度
1. 人口	68,504 人	68,372 人
2. 図書購入費	12,376 千円	12,424 千円
3. 市民1人当たりの 図書購入費	$\frac{\text{図書購入費}}{\text{人口}}$ 181 円	182 円
4. 図書館総経費	92,264 千円	97,630 千円
5. 市民1人当たりの 図書館総経費	$\frac{\text{図書館総経費}}{\text{人口}}$ 1,347 円	1,428 円
6. 図書購入冊数	7,198 冊	6,728 冊
7. 蔵書数	258,818 冊	259,942 冊
8. 市民1人当たりの蔵書数	$\frac{\text{蔵書冊数}}{\text{人口}}$ 3.8 冊	3.8 冊
9. 年間総貸出冊数	437,532 冊	419,719 冊
10. 1日平均貸出冊数	$\frac{\text{貸出冊数}}{\text{開館日数}}$ 1,514 冊	1,457 冊
11. 登録者1人当たりの 貸出冊数	$\frac{\text{貸出冊数}}{\text{人口}}$ 7.8 冊	7.0 冊
12. 登録率	$\frac{\text{登録者数(市外除く)}}{\text{人口}} \times 100$ 76 %	78 %
13. 蔵書回転率	$\frac{\text{貸出冊数}}{\text{蔵書冊数}}$ 1.7 回	1.6 回
14. 貸出コスト	$\frac{\text{図書館総経費}}{\text{貸出資料数}}$ 210 円	233 円